令和６年度 第１回 加須市総合振興計画推進懇話会　次第

日　時　令和６年８月２３日（金）
　　午後２時から
場　所　加須市役所５階５０４会議室

１　開　　会

２　委　　嘱

３　市長あいさつ

４　会長・副会長の選任

５　議　　事
（１）第２次加須市総合振興計画・前期基本計画の令和５年度取組結果について

６　閉　　会

＜配布資料＞
・次第（裏面：加須市総合振興計画推進懇話会委員名簿）
・【資料１】加須市総合振興計画推進懇話会委員について（裏面：加須市総合振興計画推進懇話会設置要綱）
・【資料２】第２次加須市総合振興計画・前期基本計画の進行管理方法及び資料の構成について
・【資料３】第２次加須市総合振興計画～令和５年度の取組状況～

加須市総合振興計画推進懇話会 委員名簿

■委員任期：令和6年8月23日から令和8年8月22日まで

区　分	氏　名	ふりがな	役職	団体名
(1)市内の公共的団体等の代表者(14名)	武正　寿明	たけまさ　としあき	会長	加須医師会
	内田　親	うちだ　ちかし	会長	加須市老人クラブ連合会
	尾高　幸江	おだか　さちえ	会長	加須市民生委員・児童委員協議会
	小西　七郎	こにし　しちろう	会長	加須市防災士連絡会
	嶋田　善市	しまだ　ぜんいち	会長	加須市子育て応援子ども食堂・フードパントリー団体連絡会
	内田　俊輔	うちだ　としすけ	会長	加須私立保育園園長会
	柴田　秀子	しばた　ひでこ	会長	加須市PTA連合会
	市川　邦夫	いちかわ　くにお	会長	加須市スポーツ協会
	鈴木　君惠	すずき　きみえ	会長	かぞ地域女性会連合会
	山中　哲大	やまなか　てつひろ	理事	ほくさい農業協同組合
	眞中　紀	まなか　おさむ	会長	加須市商工会
	森田　勝美	もりた　かつみ	会長	加須・大利根工業団地協議会
	下野　泰樹	しもの　たいじゅ	理事長	加須青年会議所
	齋藤　清	さいとう　きよし	会長	加須市自治協力団体連合会
(2)知識経験を有する者(4名)	石上　泰州	いわがみ　やすくに	法学部長	平成国際大学
	大河内　修治	おおこうち　しゅうじ	支店長	埼玉りそな銀行　加須支店
	高柳　正行	たかやなぎ　まさゆき	所長	埼玉県利根地域振興センター
	風間　啓	かざま　ひろむ	代表取締役	(株)Inlight

資料１

加須市総合振興計画推進懇話会委員について

１　加須市総合振興計画推進懇話会とは

加須市総合振興計画推進懇話会は、市民等との協働によるまちづくりの視点から、加須市総合振興計画※1（加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略※2を含む。）を推進するために設置した組織です。

※１　「加須市総合振興計画」とは、これからの１０年・２０年を見据えた加須市のまちづくりの指針となる計画です。現在の計画は、令和３年度から令和１２年度までの１０年間を計画期間としています。

※２　「加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは、人口減少を抑制し、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくための施策を推進していくことを目的とした計画です。加須市では、「加須市総合振興計画」と「加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を一体で策定しています。

２　懇話会委員の構成

市内の公共的団体などの代表者、知識経験者など、１８人の委員で構成しています。委員の任期は、２年（令和６年８月２３日から令和８年８月２２日まで）となります。

なお、任期途中から委員になられる方の任期は、前任者の残任期間となります。

３　委員の役割

委員の皆様には、会議に御参加いただき、加須市総合振興計画及び加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略の実施状況等について御意見等を頂戴いたします。

なお、令和６年度の会議は、令和５年度の取組結果の報告のため、１回開催させていただく予定です。

また、会議に御出席いただいた場合は、委員１人につき３，０００円の謝金をお支払いさせていただきます。

加須市総合振興計画推進懇話会設置要綱

（平成２４年６月４日　市長決裁）

（設置）

第１条　市民等との協働によるまちづくりの視点から、加須市総合振興計画（加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略を含む）（以下「計画」という。）を推進するため、加須市総合振興計画推進懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第２条　懇話会は、計画の実施状況等に係る市の報告に対して意見、提言等を行う。

（構成）

第３条　懇話会は、委員２０人以内で組織する。

２　委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

（１）　市内の公共的団体等の代表者

（２）　知識経験を有する者

（３）　市長が必要と認める者

（会長及び副会長）

第４条　懇話会に会長及び副会長を置く。

２　会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

３　会長は、会務を総理し、懇話会を代表する。

４　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

（委員の任期）

第５条　委員の任期は、２年とする。ただし、再任することを妨げない。

２　委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会議）

第６条　懇話会の会議は、会長が招集し、議長となる。

２　懇話会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の意見及び説明を聴くことができる。

（庶務）

第７条　懇話会の庶務は、総合政策部政策調整課において処理する。

（その他）

第８条　この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は、会長が懇話会に諮って定める。

附　則　略

資料２

第２次加須市総合振興計画・前期基本計画の進行管理方法及び資料の構成について

第２次加須市総合振興計画の取組の効果検証については、次の２つの方法により実施しています。

１　各章の目標及び施策のＫＰＩ（重要業績評価指標）の評価
（令和 5 年度 149 本）・・・・・【資料 3 の 2 ページ、5～9 ページ、13～75 ページ】

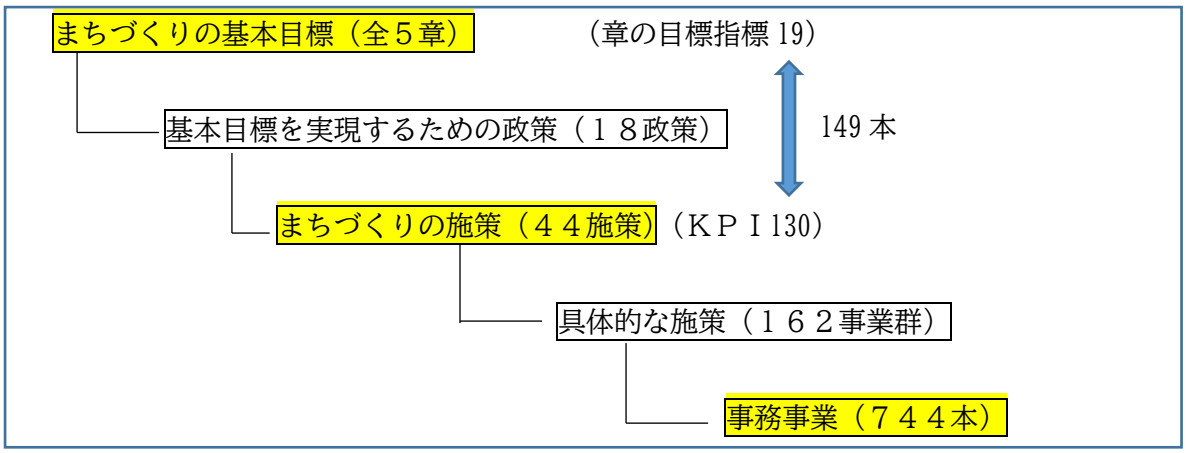
・総合振興計画前期基本計画の各章の「章目標」及び４４施策の各施策に設けた「KPI」について、「進行管理調書」により、「指標」に対する評価を実施

なお、新たな取組等により指標の変更・追加等がある場合には、総合振興計画に設定（記載）した内容は変更せずに、進行管理調書に追加等しながら進行管理を実施

２　事務事業（令和 5 年度 744 事業）の評価　・・・・・・・・・・【資料 3 の 3 ページ】

・事業管理シートにより、全事業について成果指標（活動指標）に基づき評価を実施

★総合振興計画の体系



資料3

第2次加須市総合振興計画

～　令和5年度の取組状況　～

第2次加須市総合振興計画の令和5年度の章目標及び各施策のKPI（重要業績評価指標）149指標並びに全事業744事業の取組状況総括

第1章　安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

第2章　未来へつなぐ人を育むまちづくり

第3章　魅力と活力を生む産業のまちづくり

第4章　豊かな自然と快適な環境のまちづくり

第5章　協働による持続可能なまちづくり

第２次加須市総合振興計画・前期基本計画　令和５年度取組結果

1 令和５年度 評価対象

①第２次加須市総合振興計画・前期基本計画に掲げる各章の「章目標」及び４４施策の各施策に設けた「ＫＰＩ（重要業績評価指標）」１４９項目について評価した。
②事業管理シートに基づく事務事業７４４事業について評価した。

2 項目の評価

各項目における評価の基準は、実施状況及び実施による効果としての成果指標(成果指標の設定がない場合は、活動指標)の達成状況の評価によるものとし、以下の区分において評価を行った。

＜評価の区分＞

評価の区分	達成度の評価基準
１目標を達成	当該年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。 「効果が表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の100%以上に達し、当該年度の目標を達成したものをいう。
２概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた。 「効果が概ね表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の80%以上に達したものをいう。
３やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった。 「効果が小さかった」とは、成果指標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
４大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった。 「効果が表れなかった」とは、成果指標の実績値が目標値の50%未満となったものをいう。
５評価対象外	①数年に１度に実施するアンケート調査結果の集計によるもの（No.47、No.137）　②状況の変化に伴い年度ごとの目標値を定めなくなったことにより、評価が困難となったもの（No.98）

3 基本目標レベルの評価

「章目標」及び「ＫＰＩ（重要業績評価指標）」に係る基本目標レベルにおける評価は、当該基本目標ごとに位置付けられている項目の達成度評価の結果を基に、次の評価基準で判定し、その達成状況を把握した。

＜評価の区分＞

評価の区分	達成度の評価基準
①計画どおり達成できた	基本目標に位置付けられた全ての項目において達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」であった。
②概ね達成できた	基本目標に位置付けられた項目のうち、達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった項目数の割合が80%以上であった。
③やや達成できなかった	基本目標に位置付けられた項目のうち、達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった項目数の割合が50%以上80%未満であった。
④達成できなかった	基本目標に位置付けられた項目のうち、達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった項目数の割合が50%未満であった。

4 成果状況の把握

成果状況の把握については、次の成果判断基準に基づき判定し、その成果状況を把握した。

＜評価の区分＞

成果	成果判断基準
Ａ非常に成果があった	計画に位置付けられた全ての項目において達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」であった。
Ｂ相当程度成果があった	計画に位置付けられた項目のうち、達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった項目数の割合が80%以上であった。
Ｃ成果があった	計画に位置付けられた項目のうち、達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった項目数の割合が50%以上80%未満であった。
Ｄ成果がなかった	計画に位置付けられた項目のうち、達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった項目数の割合が50%未満であった。

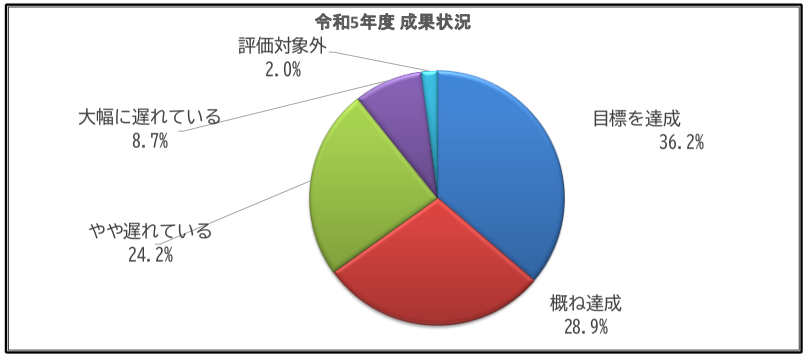
5 令和５年度　章目標及びＫＰＩ（重要業績評価指標）の評価結果の概要

上記の評価区分ごとの項目数、割合は次のとおり。

各章（まちづくりの基本目標）	令和５年度分の評価		項目数	１　目標を達成	２　概ね達成	３　やや遅れている	４　大幅に遅れている	５　評価対象外
	目標レベル評価	評価項目数に占める「１・目標を達成」及び「２・概ね達成」の割合						
第１章　安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり	③やや達成できなかった	64.3%	42	14	13	10	5	0
第２章　未来へつなぐ人を育むまちづくり	③やや達成できなかった	60.6%	33	11	9	9	3	1
第３章　魅力と活力を生む産業のまちづくり	③やや達成できなかった	76.2%	21	9	7	3	2	0
第４章　豊かな自然と快適な環境のまちづくり	③やや達成できなかった	59.3%	27	9	7	8	2	1
第５章　協働による持続可能なまちづくり	③やや達成できなかった	69.2%	26	11	7	6	1	1
合　　計			149	54	43	36	13	3
割　　合			―	36.2%	28.9%	24.2%	8.7%	2.0%

6 上記５に係る成果状況

区分	項目数（件）	割合（%）		成果
１　目標を達成	54	36.2%	65.1%	C成果があった
２　概ね達成	43	28.9%		
３　やや遅れている	36	24.2%	32.9%	
４　大幅に遅れている	13	8.7%		
５　評価対象外	3	2.0%	2.0%	



7 章目標及びＫＰＩ（重要業績評価指標）の評価結果の詳細

13ページからの「進行管理調書」のとおり

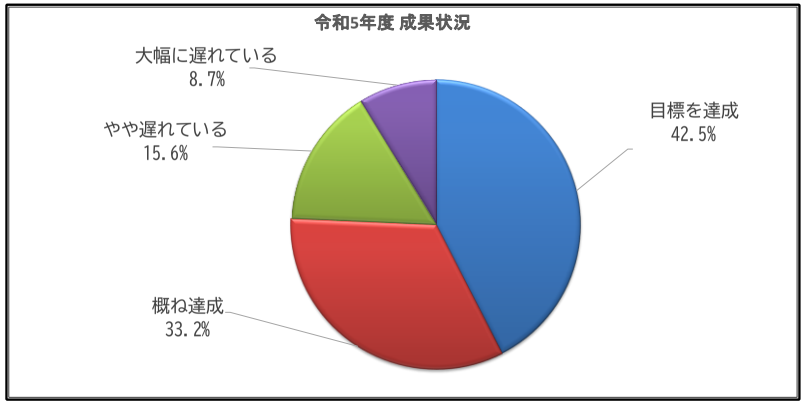
8 令和５年度　全事務事業の評価結果の概要

上記の評価区分ごとの項目数、割合は次のとおり。

各章（まちづくりの基本目標）	項目数	１　目標を達成	２　概ね達成	３　やや遅れている	４　大幅に遅れている
第１章　安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり	263	118	91	32	22
第２章　未来へつなぐ人を育むまちづくり	193	69	68	31	25
第３章　魅力と活力を生む産業のまちづくり	70	30	22	14	4
第４章　豊かな自然と快適な環境のまちづくり	76	33	30	12	1
第５章　協働による持続可能なまちづくり	142	66	36	27	13
合　　計	744	316	247	116	65
割　　合	―	42.5%	33.2%	15.6%	8.7%

9 上記８に係る成果状況

区分	項目数（件）	割合（%）		成果
１　目標を達成	316	42.5%	75.7%	C成果があった
２　概ね達成	247	33.2%		
３　やや遅れている	116	15.6%	24.3%	
４　大幅に遅れている	65	8.7%		



第2次加須市総合振興計画進行管理対象指標一覧

NO	章	基本目標	章目標・施策	区分	指標名	取りまとめ課	評価	ページ
1	01	安心安全でいきいきと暮らせるまち	1章の数値目標	1	65歳からの健康寿命	いきいき健康医療課	目標を達成	14
2	01			2	要介護認定率(累計)	高齢介護課	概ね達成	14
3	01			3	自主防災組織数に対する自主防災訓練実施数の割合	危機管理防災課	大幅に遅れている	14
4	01			4	交通死亡事故ゼロ	交通防犯課	大幅に遅れている	14
5	01		健康づくりの推進	KPI	国保特定健康診査受診率	いきいき健康医療課	やや遅れている	15
6	01			KPI	特定保健指導を受けた者のうちBMIが減った者の割合	いきいき健康医療課	やや遅れている	15
7	01			KPI	筋力アップトレーニングによる体力年齢若返り	いきいき健康医療課	大幅に遅れている	16
8	01		感染症対策の迅速・適切な実施	KPI	新型コロナウイルスワクチン予防接種率	いきいき健康医療課	大幅に遅れている	17
9	01		地域医療体制の充実	KPI	地域医療連携ネットワークシステムに参加する市民の数(累計)	いきいき健康医療課	概ね達成	18
10	01			KPI	市内医療機関への救急搬送者数の割合	いきいき健康医療課	目標を達成	18
11	01			KPI	国民健康保険税収納率(現年度分)	国保年金課	目標を達成	18
12	01			KPI	国民健康保険一人当たり医療費の伸び率	国保年金課	目標を達成	19
13	01		高齢者福祉の充実	KPI	ふれあいサロン設置数(累計)	いきいき健康医療課	概ね達成	20
14	01			KPI	高齢者相談センターの認知度	高齢介護課	概ね達成	20
15	01			KPI	認知症サポーターの養成人数(累計)	高齢介護課	概ね達成	20
16	01			KPI	介護人材の確保数(累計)	高齢介護課	目標を達成	20
17	01		障がい者福祉の充実	KPI	市内障害福祉サービス等事業所数(累計)	障がい者福祉課	目標を達成	21
18	01			KPI	北埼玉障がい者相談支援センター相談件数(加須市民)	障がい者福祉課	概ね達成	21
19	01			KPI	(年度中の)新規の障がい者就労者数(加須市民)	障がい者福祉課	やや遅れている	21
20	01		ともに支え合う地域福祉の推進	KPI	地域ブロンズ会議の設置累計数	高齢介護課	目標を達成	22
21	01			KPI	社会福祉協議会会員加入率(累計)	地域福祉課	概ね達成	22
22	01			KPI	避難援助者の登録率(累計)	地域福祉課	目標を達成	22
23	01		生活の安定・安心の促進	KPI	学習支援事業参加者(中学3年生)の高校進学率	生活福祉課	概ね達成	23
24	01			KPI	就労支援により就労した生活保護受給者の割合	生活福祉課	目標を達成	23
25	01			KPI	消費生活講座参加者数	人権・男女共同参画課	やや遅れている	23
26	01		水害対策の強化	KPI	総合水害広域避難訓練参加者人数	危機管理防災課	やや遅れている	24
27	01			KPI	水害時の避難場所の収容人数(累計)	危機管理防災課	概ね達成	24
28	01			KPI	建物浸水被害件数	治水課	やや遅れている	24
29	01		震災等対策の強化	KPI	市有建築物の耐震化率(累計)	建築開発課	目標を達成	25
30	01			KPI	自主防災組織の組織率(累計)(自治協力団体ベース)	危機管理防災課	概ね達成	25
31	01			KPI	震災時の避難場所の収容人数(累計)	危機管理防災課	目標を達成	25

NO	章	基本目標	章目標・施策	区分	指標名	取りまとめ課	評価	ページ
32	01	安心安全でいきいきと暮らせるまち	防犯体制の強化	KPI	加須市内における人口1,000人当たりの犯罪(刑法犯)認知件数	交通防犯課	やや遅れている	26
33	01			KPI	自主防犯組織の組織率(累計)(自治協力団体ベース)	交通防犯課	概ね達成	26
34	01			KPI	問題のある空家数(累計)	交通防犯課	やや遅れている	26
35	01		交通安全対策の充実	KPI	人身事故発生件数	交通防犯課	目標を達成	27
36	01			KPI	自転車事故死傷者数	交通防犯課	大幅に遅れている	27
37	01			KPI	物損(件)事故発生件数	交通防犯課	やや遅れている	27
38	01		消防力の強化	KPI	防火水槽有蓋化率(累計)	危機管理防災課	目標を達成	28
39	01			KPI	消防団員数	危機管理防災課	概ね達成	28
40	01		安全な水道水の安定的な供給	KPI	石綿セメント管残存率(累計)	水道課	目標を達成	29
41	01			KPI	旧簡易水道残存率(累計)	水道課	やや遅れている	29
42	01			KPI	有収率(%)	水道課	概ね達成	29
43	02	未来へつなぐ人を育むまちづくり	2章の数値目標	1	0～5歳の1年後の人口(4月1日時点)	政策調整課	概ね達成	31
44	02			2	保育所・学童保育の待機児童	こども保育課	目標を達成	31
45	02			3	埼玉県学力学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合	学校教育課	やや遅れている	31
46	02			4	市民学習カレッジの受講率	生涯学習課	目標を達成	31
47	02			5	成人者の週1回以上スポーツ(運動)をする人の割合	スポーツ振興課	評価対象外	32
48	02		結婚・出産・子育てへの連続性のあるきめ細かな支援	KPI	加須市結婚相談所を介した婚姻成立件数	人権・男女共同参画課	大幅に遅れている	33
49	02			KPI	不妊治療による妊娠者数	すくすく子育て相談室	目標を達成	33
50	02			KPI	要見守り世帯のうち定期的な見守りの必要がなくなった世帯の割合	すくすく子育て相談室	やや遅れている	33
51	02		子どもの健やかな成長の支援	KPI	3～4か月児・3歳児健診受診率	すくすく子育て相談室	概ね達成	34
52	02			KPI	発達・ことばの遅れ等で医療機関の受診につながった者の割合(%)	すくすく子育て相談室	概ね達成	34
53	02			KPI	子ども食堂・フードパントリー実施場所数(累計)	子育て支援課	目標を達成	34
54	02		仕事と子育ての両立の支援	KPI	低年齢児入所児童数	こども保育課	概ね達成	35
55	02			KPI	長時間保育を実施する私立保育所の数	こども保育課	目標を達成	35
56	02			KPI	預かり保育を実施する市立幼稚園の数	こども保育課	概ね達成	35
57	02		幼児教育の充実	KPI	市立幼稚園入園待機児童数	こども保育課	目標を達成	36
58	02			KPI	市立幼稚園の非構造部材の耐震化対策実施率(累計)	こども保育課	大幅に遅れている	36
59	02		学校教育の充実と家庭・地域で健やかな子どもを育む環境づくり	KPI	全国学力・学習状況調査の質問紙調査	学校教育課	概ね達成	37
60	02			KPI	ICT活用能力に関する調査	学校教育課	目標を達成	37
61	02			KPI	不登校児童・生徒の割合(小学校・中学校)	学校教育課	大幅に遅れている	37
62	02			KPI	学校給食残食率	学校給食課	目標を達成	38
63	02			KPI	学校応援団に登録する市民の数(累計)	学校教育課	やや遅れている	38

NO	章	基本目標	章目標・施策	区分	指標名	取りまとめ課	評価	ページ
64	02	未来へつなぐ人を育むまちづくり	生涯学習の推進・芸術文化の振興	KPI	各地域文化祭の来場者数	生涯学習課	やや遅れている	39
65	02			KPI	インターネット博物館のアクセス回数	生涯学習課	目標を達成	39
66	02			KPI	市民一人当たりの年間貸出冊数	図書館課	やや遅れている	39
67	02		スポーツ・レクリエーションの振興	KPI	ウォーキング大会の参加者数	スポーツ振興課	目標を達成	40
68	02			KPI	体育館、運動公園施設の年間利用者数	スポーツ振興課	やや遅れている	40
69	02			KPI	全国大会等誘致数（全国・関東大会等誘致、開催数）	スポーツ振興課	概ね達成	40
70	02		人権尊重社会の推進	KPI	人権啓発研修会等への参加者数	人権・男女共同参画課	概ね達成	41
71	02			KPI	人権教育推進事業への延べ参加者数	生涯学習課	やや遅れている	41
72	02			KPI	市民相談等相談件数	人権・男女共同参画課	目標を達成	41
73	02		男女共同参画社会の推進	KPI	男女の地位が平等と感じている市民の割合	人権・男女共同参画課	やや遅れている	42
74	02			KPI	各審議会等における女性委員の割合	人権・男女共同参画課	概ね達成	42
75	02			KPI	女性人材リストの登録者数（累計）	人権・男女共同参画課	やや遅れている	42
76	03	魅力と活力を生む産業のまちづくり	3章の数値目標	1	ふるさとハローワークを活用した就職者数	産業振興課	概ね達成	44
77	03			2	加須市商工会会員数（累計）	産業振興課	概ね達成	44
78	03			3	観光入込客数	観光振興課	やや遅れている	44
79	03		多様な雇用の創出	KPI	市内の工業団地等への立地事業所数	産業振興課	目標を達成	45
80	03			KPI	シルバー人材センター会員数（累計）	産業振興課	概ね達成	45
81	03			KPI	女性就業支援セミナー参加者数	人権・男女共同参画課	目標を達成	45
82	03		農業の活性化	KPI	農地中間管理機構に貸し付けた農地の面積（累計）	農業振興課	目標を達成	46
83	03			KPI	認定農業者数	農業振興課	目標を達成	46
84	03			KPI	新規就農認定者数	農業振興課	目標を達成	46
85	03			KPI	農産物直売所の地元農産物の売上額	農業振興課	概ね達成	47
86	03		商業の活性化	KPI	逸品カタログ参加店のうち、来客数や売上が増加した店の割合	産業振興課	やや遅れている	48
87	03			KPI	市内で創業した事業所数	産業振興課	目標を達成	48
88	03			KPI	6次産業化商品開発支援件数	産業振興課	大幅に遅れている	48
89	03			KPI	商店街にぎわい創出イベント集客数	産業振興課	やや遅れている	49
90	03		地域経済の活性化	KPI	住宅改修等需要促進事業申請件数	産業振興課	目標を達成	50
91	03			KPI	かぞブランド認定により売上額が向上した産品の割合	産業振興課	目標を達成	50
92	03			KPI	地場産業助成団体の会員数（累計）	産業振興課	概ね達成	50
93	03			KPI	年間市内企業訪問件数	産業振興課	概ね達成	51
94	03		観光によるまちおこし	KPI	うどんとこいのぼりを活用した取組数	観光振興課	概ね達成	52
95	03			KPI	サイクリングイベント参加者数	観光振興課	大幅に遅れている	52
96	03			KPI	物産観光協会ホームページアクセス数	観光振興課	目標を達成	52

NO	章	基本目標	章目標・施策	区分	指標名	取りまとめ課	評価	ページ
97	04	豊かな自然と快適な環境のまちづくり	4章の数値目標	1	様々な環境活動に取り組む団体数(累計)	環境政策課	目標を達成	54
98	04			2	市役所におけるCO2年間排出量	環境政策課	評価対象外	54
99	04			3	ごみのリサイクル率の全国順位	資源リサイクル課	目標を達成	54
100	04		環境学習・教育の推進	KPI	環境学習講座等の参加人数	環境政策課	やや遅れている	55
101	04			KPI	環境フォーラム参加者数	環境政策課	目標を達成	55
102	04		環境活動の促進	KPI	環境美化活動団体数(累計)	環境政策課	概ね達成	56
103	04			KPI	一斉清掃参加者数	資源リサイクル課	やや遅れている	56
104	04		自然環境との共生	KPI	浮野の里環境保全活動年間参加者数	環境政策課	概ね達成	57
105	04			KPI	オニバス自生地来訪者数	地域振興課(北川辺)	概ね達成	57
106	04			KPI	渡良瀬遊水地まつり来場者数	地域振興課(北川辺)	目標を達成	57
107	04		美しい景観の形成	KPI	オープンガーデン登録数(累計)	環境政策課	やや遅れている	58
108	04			KPI	景観指針を策定する地区数(累計)	都市計画課	やや遅れている	58
109	04			KPI	加須未来館周辺景観形成作物栽培面積(累計)	農業振興課	概ね達成	58
110	04		地球温暖化への対応	KPI	エコライフDAYチェックシート参加者数	環境政策課	大幅に遅れている	59
111	04			KPI	太陽光発電システムの容量(10kw未満)(累計)	環境政策課	目標を達成	59
112	04			KPI	気候変動(適応)に関する情報提供回数	環境政策課	目標を達成	59
113	04		循環型社会の構築	KPI	1人1日当たりごみの排出量	資源リサイクル課	やや遅れている	60
114	04			KPI	プラスチック類ゴム製品ごみ排出量	資源リサイクル課	やや遅れている	60
115	04			KPI	焼却灰の発生量	資源リサイクル課	大幅に遅れている	60
116	04		きれいな水の再生	KPI	公共下水道整備率(整備面積/事業計画区域面積)(累計)	下水道課	目標を達成	61
117	04			KPI	農業集落排水処理施設加入率(累計)	下水道課	概ね達成	61
118	04			KPI	浄化槽整備区域内の合併処理浄化槽普及率(累計)	環境政策課	やや遅れている	61
119	04			KPI	市内50地点のBOD(冬期)の環境基準達成率	環境政策課	やや遅れている	61
120	04		公害のない生活環境の確保	KPI	公害苦情処理解決率	環境政策課	概ね達成	62
121	04			KPI	環境測定の実施回数	環境政策課	目標を達成	62
122	04			KPI	狂犬病予防注射の接種率	環境政策課	概ね達成	62
123	04			KPI	不法投棄防止パトロール回数	資源リサイクル課	目標を達成	63
124	05	協働による持続可能なまちづくり	5章の数値目標	1	全事務事業における市民との協働実施割合	市民協働推進課	概ね達成	65
125	05			2	自治協力団体加入率(累計)	市民協働推進課	やや遅れている	65
126	05			3	人口の社会増	政策調整課	概ね達成	65
127	05			4	「加須市に住み続けたい」と思う人の割合	政策調整課	やや遅れている	65
128	05		シティプロモーションの推進	KPI	市公式SNS等のフォロワー数(累計)	シティプロモーション課	目標を達成	66
129	05			KPI	パブリシティ年間情報提供の件数	シティプロモーション課	概ね達成	66

NO	章	基本目標	章目標・施策	区分	指標名	取りまとめ課	評価	ページ
—	05	協働による持続可能なまちづくり	広聴の推進	~~KPI~~	~~出前市長室に参加した人数~~	秘書課	—（再編）	67
—	05			~~KPI~~	~~市政についての話し合いに参加した人数~~	政策調整課	—（再編）	67
130	05			KPI	タウンミーティングに参加した人数	秘書課	目標を達成	67
131	05		市民と行政との協働	KPI	地域市民活動団体数（累計）	市民協働推進課	概ね達成	68
132	05			KPI	絆マークを見たことがある市民の割合	市民協働推進課	大幅に遅れている	68
133	05			KPI	市民の日記念事業への参加者数	総務課	目標を達成	68
134	05		地域の特性を活かした土地利用と良好な住環境の形成	KPI	企業の立地件数（累計）（大規模開発行為件数）	都市計画課	目標を達成	69
135	05			KPI	都市計画法第34条第11号開発許可件数	建築開発課	目標を達成	69
136	05			KPI	中学生以下の子どもと転入した家族の数	建築開発課	やや遅れている	69
137	05		交通ネットワークの構築・道路環境の向上	KPI	交通ネットワーク、道路環境に対する市民の満足度	道路公園課	評価対象外	70
138	05			KPI	道路に起因する事故発生件数	道路公園課	やや遅れている	70
139	05		公園の維持・充実	KPI	公園利用者の意見聞き取りによる満足度	道路公園課	目標を達成	71
140	05			KPI	公園の維持管理に関する市民活動団体数（累計）	道路公園課	概ね達成	71
141	05		地域公共交通の充実	KPI	コミュニティバス「かぞ絆号」1日当たり利用者数	政策調整課	やや遅れている	72
142	05			KPI	デマンド型乗合タクシーの利用登録者数（累計）	政策調整課	目標を達成	72
143	05		行政手続きの利便性と窓口サービスの向上	KPI	行政手続件数に占めるオンライン利用の割合	DX推進課	概ね達成	73
144	05			KPI	職員の対応についての市民満足度	政策調整課	目標を達成	73
145	05			KPI	証明書発行のコンビニ交付利用率	市民課	目標を達成	73
146	05		効果的で効率的な自治体運営	KPI	AI・RPAの適用業務数（累計）	DX推進課	目標を達成	74
147	05			KPI	全課の事務改善合計件数	政策調整課	やや遅れている	74
148	05			KPI	市税の収納率（国民健康保険税除く）	収納課	目標を達成	74
149	05			KPI	研修受講前に設定した受講目標を達成できた職員の割合	職員課	概ね達成	75

「第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPIの動き」

１　指標の上方修正について

NO	指標	R7当初（策定時）目標値（令和7年度）	変更後目標値（令和７年度）	変更時期
12	国民健康保険一人当たり医療費の伸び率	４．０％	３．８％	R4
32	加須市内における人口１，０００人当たりの刑法犯認知件数	５．０件	４．７件	R3
49	不妊治療による妊娠者数	２４人	２５人	R3
128	市公式SNS等のフォロワー数（累計）	３０，０００人	６２，０００人	R3
追加 130	タウンミーティングに参加した人数	２００人	３２０人	R6
143	行政手続件数に占めるオンライン利用割合	５４％	５７％	R4
146	ＡＩ・ＲＰＡの適用業務数（累計）	８回	１６回	R4

２　指標の統廃合について

NO	指標
130	出前市長室に参加した人数
131	市政の話し合いに参加した人数

⇒

統合
タウンミーティングに参加した人数

３　評価対象外の指標について

NO	指標	理由
追加 8	新型コロナウイルスワクチン予防接種率	令和６年度から、予防接種法上の位置付けが特例臨時接種から定期接種に変更となり、接種の努力義務がなくなったことから、接種率の経年評価が困難となったため。（令和６年度推進本部で調整）
47	成人者の週１回以上スポーツ（運動）をする人の割合	5年に１度の市民意識調査により集計するため（令和４年度推進本部で調整）
追加 98	市役所におけるＣＯ２年間排出量	令和５年３月に、第３次加須市役所地球温暖化防止実行計画（事務事業編）を国の計画に基づき改訂し、令和１２年度の削減目標を改めたが、令和５年度を含め、令和１１年度までの年度ごとの目標値は定めていないことから、評価が困難となったため。（令和６年度推進本部で調整）
137	交通ネットワーク、道路環境に対する市民の満足度	5年に１度の市民意識調査により集計するため（令和４年度推進本部で調整）

第１章

安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

第１節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

- 第１項　健康づくりの推進
- 第2項　感染症対策の迅速・適切な実施
- 第３項　地域医療体制の充実
- 第４項　高齢者福祉の充実
- 第５項　障がい者福祉の充実
- 第６項　ともに支えあう地域福祉の推進
- 第７項　生活の安定・安心の促進

第２節 災害に強いまちをつくる

- 第１項　水害対策の強化
- 第２項　震災等対策の強化

第３節 安全なまちをつくる

- 第１項　防犯体制の強化
- 第２項　交通安全対策の充実
- 第３項　消防力の強化
- 第４項　安全な水道水の安定的な供給

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　第１章・章目標進行管理調書（実施状況報告書）

第１章　安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	目標	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
1	第１章　安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり	1 目標を達成	指標(単位)	65歳からの健康寿命					（ 歳 ）	・今後も引き続き健診等の保健事業の機会を積極的に活用したり、講座等を行うことで、健康に関する正しい知識の普及啓発や生活習慣を見直すきっかけづくりを行っていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	男性：17.43 女性：20.41	男性：17.51 女性：20.46	男性：17.58 女性：20.51	男性：17.66 女性：20.55	男性：17.74 女性：20.60	
			実績	男性：17.47 女性：20.50	男性：17.58 女性：20.52	男性：17.86 女性：20.67	男性：17.96 女性：20.84			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・生活習慣病予防の普及啓発や健診等に取り組んだ結果、前年度よりも男女ともに健康寿命が延び、目標を上回った。							
2	第１章　安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり	2 概ね達成	指標(単位)	要介護認定率(累計)					（ ％ ）	・高齢者人口の増加に伴い、認定者数のさらなる増加が見込まれる。今後も地域で支えあい、住み慣れた場所で生活が送れるよう自治協力団体単位の「第３層ブロンズ会議」の設置を推進する。 ・介護予防の取組を継続実施し、要介護認定率を緩やかに抑える。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	15.5	15.8	16	16.2以下	16.4以下	
			実績	15.23	15.36	15.39	15.59			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・急激に増え続ける高齢化率に対し、要介護認定率を緩やかな上昇にとどめるために介護予防事業を実施するとともに、地域支えあいの仕組みづくり「ブロンズ会議」を設置している。「第２層ブロンズ会議」については全１６地域・区に設置している。要介護にならないよう地域での生活支援及び介護予防についての活動の充実を図ることができた。							
3	第１章　安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり	4 大幅に遅れている	指標(単位)	自主防災組織数に対する自主防災訓練実施数の割合					（ ％ ）	・防災士を全自主防災組織に配置し、防災士連絡会で各自主防災組織の実施状況を確認する。 ・自主防災組織への出前講座や訓練実施の案内を年1回行っているが、年度途中に実施又は計画がない自主防災組織には、再度案内を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	24	26.3	28.7	31	33.3	
			実績	0.6	5.1	9.5	9.4			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したが、感染予防の点から即座に自主防災訓練を実施するまでには至らなかった。							
4	第１章　安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり	4 大幅に遅れている	指標(単位)	交通死亡事故ゼロ					（ 人 ）	・引き続き、第2次加須市交通安全計画に基づき、交通安全施策を総合的かつ計画的に推進していく。 ・交通安全意識の向上を図るため、引き続き交通安全教育や交通安全啓発活動を行う。また、交通環境の改善を図るため、民間事業者と連携して交通事故多発箇所や事故危険個所のマップを作成し実態把握に努め、交通安全施設等の整備を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	0	0	0	0	達成	
			実績	2	2	4	8			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各季交通安全運動やイベントによる交通安全啓発、また、こどもや高齢者に対する交通安全教育、さらには交通安全施設整備に取り組むなど交通安全施策を講じたものの、交通事故により8人もの尊い命が失われ、目標を達成することができなかった。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第１節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第１項】健康づくりの推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
5	健康づくりの推進	３やや遅れている	指標(単位)	国保特定健康診査受診率　（％）						・受診券の送付封筒を大きく見やすい仕様に変更する。 ・引き続きAIによる対象者の選定、対象者に合わせた個別の受診勧奨や電話による受診勧奨を実施する。 ・広報やホームページを利用した勧奨や、医療機関と連携した受診勧奨を継続して実施する。 ・特定健康診査の受診率向上のため、「健康診断受診率向上特別対策ＰＴ」による受診率向上に向けた全庁的な取組を実施する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	50	50	60	60	60	
			実績	34.8	35.7	41.4	38.2（暫定値）			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・4月下旬に受診券を個別送付した。 ・図書館の貸し出しレシートへの掲載や関連図書の展示、モニターへの掲示を実施した。 ・医療機関へのポスター掲示やチラシの配布を実施した。 ・AIによる対象者選定、対象者に合わせた個別の受診勧奨、電話による受診勧奨を実施した。 ・上記の取組を実施した結果、暫定値であるが、県内63市町村中40位の受診率であった。令和４年度より向上したものの、目標値の８割以下であるため、やや遅れている状況である。							
6	健康づくりの推進	３やや遅れている	指標(単位)	特定保健指導を受けた者のうちBMIが減った者の割合　（％）						・特定保健指導については、令和6年度ガイドライン改定に合わせた内容を導入し、より減量が期待できるような目標立案となるようプログラム内容を見直していく。 ・実施率向上のため初回分割実施を継続し、昨年度の課題改善につながるよう使用媒体等を見直す。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	65	70	75	75	75	
			実績	50	36.6	37.8	45.6（暫定値）			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・特定健康診査受診者のうち、腹囲や血液データ等の基準値を超えた方を対象に特定保健指導を実施した。（自己負担なし） ・実施率向上のため、集団健診受診者の特定保健指導対象者に分割実施（初回を２回に分け、1回目は健診時にアプローチし、2回目は１か月後の結果郵送時に資料を同封し電話にて支援を実施）を令和4年度から導入した。電話がつながらない場合は通知や訪問を実施した。 ・講座日程が合わず参加できない方へ個別対応を行った。 ・講座内容や使用媒体の見直し、改善を図った。 ・特定保健指導に参加し生活改善の目標立案後、3か月以上の取組を経て体重が0.5kg以上減った者は目標値に対して6割を超えたが、現状維持や改善が見られない者もおり、目標値には及ばなかった。							

<table>
<tr><th>No</th><th>施策</th><th>評価</th><th>【上段】成果・目標指標
【下段】評価の分析</th><th>分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等</th></tr>
<tr><td rowspan="6">7</td><td rowspan="6">健康づくりの推進</td><td rowspan="6">４大幅に遅れている</td><td>
<table>
<tr><td>指標(単位)</td><td colspan="6">筋力アップトレーニングによる体力年齢若返り　（ 歳 ）</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>令和２年度</td><td>令和３年度</td><td>令和４年度</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度
（目標年）</td></tr>
<tr><td>目標</td><td>－</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>－</td><td>6</td><td>7</td><td>0.5</td><td></td><td></td></tr>
</table>
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・個別運動プログラムに基づき、筋力トレーニングと有酸素運動を取り入れたトレーニングを週１回開催した。
・筋トレ修了生の後方支援を実施した。
・令和4年度までと令和5年度以降は実績値の算出方法が変更となった。令和4年度までは、6種類の体力測定結果から体力年齢を算出しており、トレーニングの効果が反映されやすかった。しかし、令和5年度からは委託による教室運営となり、2種類の体力測定結果とBMI、腹囲を基に身体年齢を算出することから、短期間では効果の出にくい体重や腹囲の変化も求められた。根拠資料を基に、従来6か月間実施していた教室を3か月間に短縮したが、身体年齢は0.5歳若返り、一定の効果は見られたものの、目標値には及ばなかった。
</td><td rowspan="6">・体力測定や体組成測定の結果だけでなく、生活習慣に即した目標を明確にし、より具体的な個別支援を実施していく。
・修了生の７割以上が自主グループへ移行できるよう、運動継続の重要性を働きかけ、支援していく。
・令和６年度以降の目標値については、令和５年度及び令和６年度の実績を踏まえ、適切な値を再設定する。</td></tr>
</table>

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第１節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第２項】感染症対策の迅速・適切な実施

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
8	感染症対策の迅速・適切な実施	４大幅に遅れている	指標(単位)	新型コロナウイルスワクチン予防接種率　（％）						・令和6年度から、特例臨時接種から定期接種となったため、接種の努力義務がなくなり、対象者が接種を希望する場合に接種することとなった。今後は、高齢者を対象として、市が定めた接種期間中に1回、接種費用の助成を行っていく。 ・上記のとおり予防接種法上の位置付けが変わったため、接種率の経年評価が困難となったことから、令和６年度から「評価対象外」とする。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	100	100	100	~~100~~	~~100~~	
			実績	-	91.2	90.9	25.1			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和5年9月20日から令和6年3月31日までに実施した秋開始接種では対象者（初回接種完了の方、生後6ヶ月以上の方の初回接種）98,211人に対し、24,661人に接種し、接種率25.1%であったことから本評価とした。65歳以上の高齢者に限定すると、接種率53.6%であった。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第１節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第３項】地域医療体制の充実

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
9	地域医療体制の充実	2 概ね達成	指標(単位)	地域医療連携ネットワークシステムに参加する市民の数（累計）（ 人 ）						・「とねっと」システムの終了に伴う清算業務の事務局支援を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	15,400	16,000	16,700	17,500	18,400	
			実績	14,824	15,071	15,251	15,258			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・目標値の９割以上に達したが、令和５年度末で「とねっと」システムが終了することもあり、参加者の増加を図ることはできなかった。							
10	地域医療体制の充実	1 目標を達成	指標(単位)	市内医療機関への救急搬送者数の割合（ ％ ）						・引き続き在宅当番医制及び救急医療支援事業を実施することにより、休日・夜間における初期救急医療体制を確保する。 ・救急搬送者数が増加傾向にあることから、救急車の適正利用を啓発し、搬送者数の増加を抑制することで、市内医療機関への搬送割合の更なる増加を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	32	52	54	56	58	
			実績	-	19	40	57			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市内の３次救急医療機関への搬送実績が増加し、市内医療機関への搬送割合が改善したため。							
11	地域医療体制の充実	1 目標を達成	指標(単位)	国民健康保険税収納率（現年度分）（ ％ ）						・口座振替への切替勧奨・短期証又は資格証の交付による納税相談の機会の確保に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	93	93.2	93.3	93.4	93.5	
			実績	93.2	94.0	94.3	94.6			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新たな滞納繰越分の発生を防止するため、現年度課税分の徴収に力点を置き、口座振替強化月間に新規国保加入者等へ勧奨を積極的に実施するとともに、文書や電話等による催告強化や、短期証又は資格証の交付を行う等し、収納率の向上に努めたため。							

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
12	地域医療体制の充実	1 目標を達成	指標(単位)	国民健康保険一人当たり医療費の伸び率　（％）						・関係部署と連携し、医療費の抑制に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	
			実績	-3.0	4.5	2.1	3.4			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・医療費を抑制するため、ジェネリック医薬品の利用促進や、国保検診（特定健康診査）、人間ドック等の受診の推進に取り組んだ結果、目標値以下の伸び率に抑えることができた。 ・3.4ポイントの上昇は、被保険者の高年齢層の増加や医療の高度化による影響が大きいと考えられる。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第１節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第４項】高齢者福祉の充実

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析	分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
13	高齢者福祉の充実	2 概ね達成	指標(単位)：ふれあいサロン設置数（累計）（箇所） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／132／138／144／150／156 実績：122／127／135／132／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新規ふれあいサロンの開設と活動の継続支援を行った。 ・介護予防サポーター及び健康づくりサポーターの活動支援を行った。 ・上記の取組を行うことによって、目標値の8割以上を達成したため。	・高齢者相談センターと連携し、新規開設と継続支援を行う。 ・健康づくりサポーターの派遣及び介護予防サポーターの養成と活動支援を行う。 ・医療専門職によるフレイルの健康講座を実施していく。 ・地域リハビリテーション・ケアサポートセンターと連携し理学療法士による巡回支援を実施していく。
14	高齢者福祉の充実	2 概ね達成	指標(単位)：高齢者相談センターの認知度（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／60／65／70／75／80 実績：51.9／63.5／80.8／63.1／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・ホームページによる周知や、関係機関・地域関係者と連携し、パンフレット、ポスター等を利用して高齢者相談センターを案内したことにより、目標値の９割以上となったが、前年度より低下する結果となった。	・高齢者相談センターの委託業務が円滑に実施されるよう、関係課及び高齢者相談センターとの連携を図る。
15	高齢者福祉の充実	2 概ね達成	指標(単位)：認知症サポーターの養成人数（累計）（人） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／5,400／5,800／6,200／6,600／7,000 実績：5,025／5,239／5,492／5,995／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・認知症サポーター養成講座を２５回実施した。 ・上記取組を実施し、目標値の８割以上の実績値となったことから本評価とした。	・より多くの人に認知症への理解を深めてもらえるよう、認知症地域支援推進員やキャラバンメイトと、認知症サポーター養成講座の実施方法、周知方法、開催場所などを検討し、計画的に講座を開催する。 ・認知症サポーター養成講座ステップアップ研修を実施する。
16	高齢者福祉の充実	1 目標を達成	指標(単位)：介護人材の確保数（累計）（人） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／25／80／95／110／125 実績：／61／146／262／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新規事業所の開設や既存事業所において目標を上回る新規人材が確保できたため。	・埼玉県高齢者福祉課介護人材担当や市内の介護サービス事業所と情報共有しながら、介護人材の確保について方策を検討していく。

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第１節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第５項】障がい者福祉の充実

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
17	障がい者福祉の充実	1 目標を達成	指標(単位)	市内障害福祉サービス等事業所数（累計）　（ケ所）						・不足するサービスを確保するため、民間法人等による整備にどのような支援が必要か検討していく（市内に入所施設がない、また、短期入所及び計画相談支援事業所が少ない）。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	61	61	62	62	63	
			実績	59	74	80	88			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・計画相談支援事業所、就労支援施設、放課後等デイサービス、グループホームなどが新たに開設し、目標値を上回ったため。							
18	障がい者福祉の充実	2 概ね達成	指標(単位)	北埼玉障がい者相談支援センター相談件数（加須市民）　（件）						・障害者総合支援法の地域生活事業の市町村必須事業である。障がい者（児）が住み慣れた地域で安心して暮らせるために、個々に応じたケース対応に努めていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	1,420	1,440	1,460	1,480	1,500	
			実績	1,301	1,221	1,365	1,417			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・障害者の一般的な相談支援等を、加須市、羽生市、行田市との共同設置により、社会福祉法人共愛会、社会福祉法人幸生会へ委託している。障がい者の相談ケースに対応した支援を個々に行い、障がい者の自立や社会参加の促進を図ることが概ねできている。							
19	障がい者福祉の充実	3 やや遅れている	指標(単位)	（年度中の）新規の障がい者就労者数（加須市民）　（人）						・障害者総合支援法の地域生活事業の市町村必須事業であるため、北埼玉障がい者就労支援センターを中心に、北埼玉地域障がい者支援協議会の就労部会と連携を図りながら、地域の障がい者の就労を支援していく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	30	30	30	30	30	
			実績	11	18	22	20			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・障害者の就労に関する相談支援等を、加須市、羽生市、行田市との共同設置により、社会福祉法人共愛会へ委託している。委託先である北埼玉障がい者就労支援センターにおいて、企業訪問や実習など総合的な支援により就職することができたが、新型コロナウイルス感染症の影響などにより求人数が減り、新規就労者数が目標値の約6割であったため。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第１節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第６項】ともに支え合う地域福祉の推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析	分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
20	ともに支え合う地域福祉の推進	1 目標を達成	指標(単位)：地域ブロンズ会議の設置累計数（箇所） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／16／16／16／16／16 実績：13／14／16／16／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・全ての社会福祉協議会支部エリアで第2層ブロンズ会議を設置し、各地域で住民と協議しながら様々な課題に向けた取組を推進したことにより、目標値に達したため。	・生活支援コーディネーター及び高齢者相談センターとの連携を一層推進する。 ・既存の地域ブロンズ会議の運営状況を確認し、意見交換及び情報提供を行う。 ・住民が主体的に「やりたい」と思うような情報を整理し、啓発を行う。
21	ともに支え合う地域福祉の推進	2 概ね達成	指標(単位)：社会福祉協議会会員加入率（累計）（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／63.9／64／64.1／64.2／64.3 実績：63.2／62.5／60.8／58.7／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・前年よりは低くなったものの、会員の増強に向け以下の取り組みを実施し、目標を概ね達成したため。 ・会員増強運動の実施（7月） ・自治会会議に参加し社協会員加入促進の協力依頼を実施 ・企業・団体等へ訪問し協力依頼を実施 ・社協だより・ホームページでの周知活動を実施 ・社協会員募集用リーフレットの作成	・会員の大部分を占める戸別の協力者が減少傾向にあることから、今後、工業団地の企業や市内で活動する団体等への訪問を実施し新規協力者の開拓に努める。
22	ともに支え合う地域福祉の推進	1 目標を達成	指標(単位)：避難援助者の登録率（累計）（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／41／42／43／44／45 実績：41／46／46／47／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・引き続き民生委員・児童委員による高齢者世帯訪問時や障害者手帳所持者への災害時要援護者制度の周知を行った結果、目標値を上回ったため本評価とした。なお、登録者の死亡数や施設入所数が新規登録者数を上回ったものと考えられ、登録者数が減少した。 ・令和５年度末　災害時要援護者名簿登録者数　6,883名（174名減） 上記のうち避難支援者の登録がある者　3,244名（60名減） …（）内は、前年度末との比較	・名簿未登録者への働きかけは行っているが、登録の必要性を感じないなどの理由で登録意向がない人が固定化しつつあると考えられる。 ・ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯のうち、災害時の避難に支援が必要な人の避難支援者の登録促進、地域による支援体制の構築の検討を促進する。

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第１節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第７項】生活の安定・安心の促進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
23	生活の安定・安心の促進	2 概ね達成	指標(単位)	学習支援事業参加者（中学3年生）の高校進学率　（％）						・本事業を通じてこどもの基礎学力の向上と保護者の貧困状態の改善に努め、生活困窮世帯の自立促進を支援する。 ・中学生の参加者も順調に推移しているが、更なる周知と保護者の理解による参加者の増加を図り、高校中退の防止や進学・就労支援に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	100	100	100	100	100	
			実績	100	96.3	100	94.7			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・個別指導、進路相談、進学セミナーを実施した結果、参加者の9割強が高校に進学しているため。							
24	生活の安定・安心の促進	1 目標を達成	指標(単位)	就労支援により就労した生活保護受給者の割合　（％）						・就労支援相談員の支援による被保護世帯の就労自立、就労支援による就労者数の増加に取り組み、被保護世帯の自立促進に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	50	50	50	50	50	
			実績	50.4	67.3	45	68.6			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・就労支援相談員等による就労支援活動に取り組んだことにより、被保護世帯の就労自立につながり、実績値が目標値を上回った。							
25	生活の安定・安心の促進	3 やや遅れている	指標(単位)	消費生活講座参加者数　（人）						・より多くの方が参加していただけるよう、関係機関や参加団体等への講座開催周知に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	1,440	1,370	1,500	1,340	1,370	
			実績	76	95	822	1,172			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症の5類への移行もあり、前年度と比べ40%以上参加者を増やすことができたが、目標値の８割未満となった。 ＊【参考】計画した講座 ・中学生対象消費生活講座（8校実施）　・民生委員対象消費生活講座（６回実施）　・消費生活出前講座（高齢者ふれあいサロン２８回、市民対象３回実施）							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第２節】災害に強いまちをつくる

【第１項】水害対策の強化

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析	分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
26	水害対策の強化	3やや遅れている	指標(単位)：総合水害広域避難訓練参加者人数（人） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／2,000／2,050／2,100／2,150／2,200 実績：0／0／896／1,080／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、市民の参加人数を制限していたが、感染症の位置付けが変更されたことにより、段階的に参加人員を増やし、またマニュアルによる座学中心の訓練を実施した。その結果、令和４年度より参加者数は増加したものの、目標値の５割程度となった。	・大型台風接近上陸を想定し、広域避難対象地域、地区の住民の方の広域避難及び水害時避難場所の開設運営等を総合的に訓練する。 ・加須警察署による交通誘導訓練も実施する。 ・避難場所開設、受付及び設営、運営等実際に即した訓練を実施する。
27	水害対策の強化	2概ね達成	指標(単位)：水害時の避難場所の収容人数（累計）（人） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／27,100／27,200／27,300／27,400／27,500 実績：26,532／26,671／26,067／26,067／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・避難場所の新規追加はなかったものの、収容人数の維持に努めた結果、目標値の９割以上となった。	・避難場所の整備を図り、いつ災害が発生しても対応できるよう備えていく必要がある。 ・自主的広域避難の認知を高め、各自が安全な避難場所を確保するよう努める。
28	水害対策の強化	3やや遅れている	指標(単位)：建物浸水被害件数（件） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／0／0／0／0／0 実績：／0／0／1／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和5年度はゲリラ豪雨により敷地内冠水（床下浸水）が1件発生した。加須市溢水対策計画に基づき、水路等の整備促進や市民との協働による浸水被害軽減対策を図っていく。	・浸水被害発生箇所における、より有効な浸水被害対策を検討する。

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第２節】災害に強いまちをつくる

【第２項】震災等対策の強化

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
29	震災等対策の強化	1目標を達成	指標(単位)	市有建築物の耐震化率（累計）（％）						・加須市建築物耐震化計画（R3～R7)に基づき、耐震化を促進する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	92	92	92	92	94	
			実績		92.8	92.8	92.7			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市有建築物の耐震化の計画を達成できた。 ＊耐震化対象施設178施設、うち、耐震化済施設数165施設							
30	震災等対策の強化	2概ね達成	指標(単位)	自主防災組織の組織率（累計）（自治協力団体ベース）（％）						・自主防災組織未設立団体に個別に連絡を行い、設立を促進する。 ・防災士養成講座を開催し、地域防災力の充実・強化を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	100	100	100	100	100	
			実績	91.1	92.7	92.7	93.9			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・自主防災組織未設立団体代表者に対し、設立に必要な書式例を作成し、自主防災組織設立に関する依頼を行った。							
31	震災等対策の強化	1目標を達成	指標(単位)	震災時の避難場所の収容人数（累計）（人）						・避難場所の整備をし、いつ災害が発生しても対応できるよう備えていく必要がある。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	24,580	24,580	24,580	24,580	24,580	
			実績	24,580	24,580	24580	24,580			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・震災時の避難場所は既に整備されており、収容人数も満たしている。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第３節】安全なまちをつくる

【第１項】防犯体制の強化

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
32	防犯体制の強化	3 やや遅れている	指標(単位)	加須市内における人口1,000人当たりの刑法犯認知件数（　件　）						・引き続き、防犯のまちづくり推進協議会等を開催し、推進体制の強化を図るとともに、計画の進行管理を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	5.4	5	4.9	4.8	4.7	
			実績	5.0	5.6	5.2	5.7			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・第3次計画に基づき、防犯のまちづくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進しているが、年度により変動はあるものの増加傾向にあり、目標を達成することができなかった。							
33	防犯体制の強化	2 概ね達成	指標(単位)	自主防犯組織の組織率（累計）（自治協力団体ベース）　（％）						・地域における防犯活動の活性化を図るため、加須警察署と連携し、講習会を実施する。 ・自主防犯団体の組織及び活動状況を把握するため、定期的に実態調査を行う。 ・自主防犯組織未設立の自治協力団体へ、引き続き、危機管理防災課と連携し設立依頼を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	82.1	86.6	91.1	95.5	100	
			実績	73.2	81	81	81.6			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和５年度は新たに１件の自主防犯組織の設立があり、自主防犯組織率は概ね目標を達成した。 ・指標実績値：81.6% （自主防犯組織の設立数　146団体/自治協力団体数　179団体　）							
34	防犯体制の強化	3 やや遅れている	指標(単位)	問題のある空家数（累計）　（件）						・引き続き、管理不全の空家を解消するため、所有者等に対して適正管理の指導等を行うとともに、空家バンク等の活用により、空家の利活用を促進する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	170	160	150	140	130	
			実績	181	187	175	198			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・問題のある空家については、年度により変動はあるが取壊しも含め改善等が図られている。しかし、空家等になった経緯や要因など様々であり、解決等に時間を要する物件もあることから、目標を達成することができなかった。 ・空家バンク及び空家バンク以外による市場流通も順調に推移している。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第３節】安全なまちをつくる

【第２項】交通安全対策の充実

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析	分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
35	交通安全対策の充実	1 目標を達成	指標(単位)：人身事故発生件数（件） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／300／285／270／255／240 実績：240／264／271／250／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・次の取組を実施した結果、令和４年度よりも件数が減少し、目標を達成した。 ・45名の交通指導員を委嘱（充足率：64.2%）【R6.4.1現在】 ・各交通関係団体の活動支援のため、各団体ともに総会を開催し、補助金を交付した。 ・交通関係団体と連携し、各交通安全運動期間等における交通安全啓発を実施した。	・現職の交通指導員や自治協力団体と協力し、欠員となっている地区の交通指導員の選任について検討する
36	交通安全対策の充実	4 大幅に遅れている	指標(単位)：自転車事故死傷者数（件） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／34／33／32／31／30 実績：44／34／40／48／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・次のとおり交通安全啓発の取組を実施したものの、目標を達成することができなかった。 ・各交通安全運動期間における交通安全啓発を実施した。 ・各交通安全運動期間に合わせ、高齢者交通安全教室を年4回開催した。 ・子ども自転車運転免許事業（5/2～6/30）を実施した。 ・中学生の交通安全教育（4/25～11/29）を実施した。	・引き続き、子ども運転免許事業及び中学生交通安全講習会を実施し、子どもの交通事故防止対策に努める。 ・高齢者の交通事故防止対策について、「高齢者交通安全教室」で自転車利用に関する交通安全教育を実施する。 ・自治会等の会合に市職員が出向き、交通安全と防犯の啓発を併せて行う。 ・公共施設や自転車駐輪場等に自転車の安全利用に関するポスターの掲示及びチラシを配置し交通安全の啓発を図る。
37	交通安全対策の充実	3 やや遅れている	指標(単位)：物損（件）事故発生件数（件） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／2,300／2,240／2,180／2,120／2,080 実績：2,045／2,013／2,317／2,363／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・次の取組を実施したものの、前年度よりも件数が増加し、目標を達成することができなかった。 ・自治協力団体の要望等に基づく道路反射鏡や路面標示等の交通安全施設工事を実施した。 ・事故多発箇所や危険箇所について加須市道路交通環境安全推進連絡会議を開催し交通安全対策を実施した。 ・加須地域の4地区（向川岸町、大門町、不動岡、諏訪）でゾーン30(速度30キロ規制）を実施している。	・引き続き交通安全施設の整備を行う。 ・ゾーン30区域について、加須警察署と連携し、事故発生件数などから整備効果を検証し、必要に応じて更なる対策を実施する。

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第３節】安全なまちをつくる

【第３項】消防力の強化

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
38	消防力の強化	1 目標を達成	指標(単位)	防火水槽有蓋化率（累計）（％）						・引き続き、埼玉東部消防組合と連携し、計画的に防火水槽の有蓋化を進めていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	94.6	95	95.5	96	97	
			実績	94.2	94.6	95.3	95.7			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・埼玉東部消防組合による防火水槽5基の有蓋化工事を実施した。有蓋化率は目標値に達しているため、本評価とした。							
39	消防力の強化	2 概ね達成	指標(単位)	消防団員数（人）						・消防団の現状を踏まえ、消防団施設及び設備の充実を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	445	445	445	445	445	
			実績	415	420	416	400			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・条例定数に対して45名の欠員が生じている。 ・前年より減員したが、次の取組を実施し、目標値の約９割に達したため、本評価とした。 ・5月3日の市民平和祭にて、学生消防団員による団員募集の啓発活動を実施した。 ・7月4日、6日に平成国際大学で機能別学生消防団員募集説明会を実施し、5名が入団した。 ・12月22日に自治協力団体連合会役員会において、消防団員の候補者の推薦について依頼した。 ・欠員している地区の自治協力団体代表者へ消防団員の候補者の推薦について文書により依頼した。 ・市職員向けにグループウェア（庁内情報共有システム）による消防団員募集について周知を実施した。 ・出動報酬を新設し、処遇改善を行った。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第１章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第３節】安全なまちをつくる

【第４項】安全な水道水の安定的な供給

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
40	安全な水道水の安定的な供給	1 目標を達成	指標(単位)	石綿セメント管残存率（累計）（％）						・石綿セメント管の残存率は、県内実績と比較しても未だに高い状況にあることから、他事業の工事と連携し効率的な事業の推進に努める。 ・物価や人件費の高騰による事業費の増加、浄水場設備の更新など他事業との投資効果を勘案し、石綿セメント管の更新を進める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	25.7	24.6	23.4	22.3	21.2	
			実績	26.5	25.5	24.0	22.6			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・石綿セメント管更新計画に基づき、更新工事を実施した結果、目標値を達成することができた。							
41	安全な水道水の安定的な供給	3 やや遅れている	指標(単位)	旧簡易水道残存率（累計）（％）						・自治会要望等において、水圧不足改善を要望した地区や、水圧不足解消戸数の高い路線を選定し、配水管布設工事を実施する。 ・他事業との投資効果を勘案し、事業の進捗を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	4.4	4.3	4.1	3.9	3.8	
			実績	4.5	4.4	4.3	4.2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・配水管の新規布設等を実施し、自治会要望等による水圧不足の解消に努めた結果、前年度よりも0.1ポイント減となったものの、目標値は達成できなかった。							
42	安全な水道水の安定的な供給	2 概ね達成	指標(単位)	有収率（％）						・引き続き漏水調査を実施する。 ・漏水が多発している箇所において、重点的に配水管布設工事を実施し、有収率の向上を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	88.94	90	90	90	90	
			実績	85.23	85.38	85.65	85.63			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・漏水調査による漏水多発地区の配水管布設工事を実施した結果、目標値は達成できなかったものの、前年度とほぼ同様であることから、概ね達成と評価した。							

第２章

未来へつなぐ人を育むまちづくり

第１節 子どもを産み育てやすいまちをつくる

・第１項　結婚・出産・子育てへの連続性のあるきめ細かな支援

・第２項　子どもの健やかな成長の支援

・第３項　仕事と子育ての両立の支援

・第４項　幼児教育の充実

第２節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる

・第１項　学校教育の充実と家庭・地域で健やかな子どもを育む環境づくり

第３節 自ら学び自分らしく生きるまちをつくる

・第１項　生涯学習の推進・芸術文化の振興

第４節 スポーツを通じてはつらつと輝けるまちをつくる

・第１項　スポーツ・レクリエーションの振興

第５節 互いを認め誰もが活躍できるまちをつくる

・第１項　人権尊重社会の推進

・第２項　男女共同参画社会の推進

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　第２章・章目標進行管理調書（実施状況報告書）

第２章　未来へつなぐ人を育むまちづくり

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	目標	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
43	第２章　未来へつなぐ人を育むまちづくり	２概ね達成	指標(単位)	０～５歳の１年後の人口（４月１日時点）（人）						・引き続き、子育て支援策はもとより、総合振興計画に位置付けた事業を着実に推進することで、０～５歳の年齢にとどまらず、人口増を目指す。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	増加を維持	増加を維持	増加を維持	増加を維持	増加を維持	
			実績	＋134	＋66	＋173	＋81			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・本市の子育て支援をはじめとする各事業の着実な取組により増加を維持していることから、本評価とした。 ・R5.4.1：0～5歳　4,128人　→　R6.4.1：1～6歳　4,209人 →　81人の増							
44	第２章　未来へつなぐ人を育むまちづくり	１目標を達成	指標(単位)	保育所・学童保育の待機児童（人）						・引き続き保育所・学童保育について、待機児童ゼロを維持するための取り組みに努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	0	0	0	0	ゼロを維持	
			実績	0	0	0	0			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・保育所・学童保育の申請者に対して、申込期間の周知や申請案内に努めた。申請者の意向に沿った案内の結果、待機児童ゼロを達成することができた。							
45	第２章　未来へつなぐ人を育むまちづくり	３やや遅れている	指標(単位)	埼玉県学力学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合（％）						・各校において学力調査分析シートを作成し、自校の課題解決に向けた取組に努める。 ・ＣＢＴによるチャレンジテストや「加須まなびTime」等を実施し、児童生徒の学力向上を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	小学生：101 中学生：101	小学生：101 中学生：101	小学生：101 中学生：101	小学生：101以上 中学生：101以上	小学生：101以上 中学生：101以上	
			実績		小学生：98 中学生：96	小学生：97 中学生：95	小学生：95 中学生：92			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各校へのチャレンジシートの配布や加須市チャレンジテストの実施、小規模校に対する人的支援など、一人一人の児童生徒に対してきめ細やかな学習指導を展開し、学力の向上に努めたものの、市平均正答率が県平均正答率を下回った。							
46	第２章　未来へつなぐ人を育むまちづくり	１目標を達成	指標(単位)	市民学習カレッジの受講率（％）						・市民企画委員「アシストかぞ」との協働によりバラエティ豊かなセミナーを実施（企画・運営）するだけでなく、市民のニーズに合ったセミナーが実施できるよう情報収集を行うことで、更なる講座の質の向上を図っていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	80	80	80	80	80	
			実績	0	83	81	83			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・生涯学習の機会の提供を促進するため、市民ボランティア（市民企画委員「アシストかぞ」）と協働しながら、生涯学習課主催又は他課との共催として65セミナーを実施した。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　第２章・章目標進行管理調書（実施状況報告書）

第２章　　未来へつなぐ人を育むまちづくり

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	目標	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
47	第２章　未来へつなぐ人を育むまちづくり	評価対象外	指標(単位)	成人者の週１回以上スポーツ（運動）をする人の割合（　％　）						・第２次加須市スポーツ・レクリエーション推進計画に基づき、スポーツ団体等への支援をはじめ、スポーツに触れる機会などを作り、スポーツを普及推進する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	―	―	―	―	65	
			実績	34.1	対象外	対象外	対象外	対象外		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・指標は市が５年ごとに実施する市民意識調査結果によるものであるため対象外とした。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第２章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第１節】子どもを産み育てやすいまちをつくる

【第１項】結婚・出産・子育てへの連続性のあるきめ細かな支援

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析	分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
48	結婚・出産・子育てへの連続性のあるきめ細かな支援	4大幅に遅れている	指標(単位)：加須市結婚相談所を介した婚姻成立件数（件） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／10／10／10／10／10 実績：8／3／2／4／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・「であいふれあいのつどい」5回とセミナー2回を予定していたが、「であいふれあいのつどい」が1回中止となり、出会いの機会が少なくなったため。 ただし、昨年度から引き続き姉妹都市であるさくら市との「婚活グルメツアー」を開催することができ、また、日曜相談会についても継続することができた。	・であいふれあいのつどい等のイベントの開催方法等、内容について、より一層成果が上げられるよう助言・指導する。 ・さくら市と共同し婚活グルメツアーを開催するなど、新たな出会いの場を提供するとともに、登録者数の増加に取り組む。 ・婚活セミナーとパーティを同日に開催し、成婚率の上昇を図る。 ・SAITAMA出会いサポートセンター運営協議会（恋たま）の会員となり、結婚を希望する市民にとっての出会いの場を増やす。
49	結婚・出産・子育てへの連続性のあるきめ細かな支援	1目標を達成	指標(単位)：不妊治療による妊娠者数（人） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／21／21／22／23／25 実績：16／29／25／29／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・実績値が昨年度を上回り、不妊に悩む夫婦に対して、制度改正を含めた事業内容の周知を実施し、安心して産み育てることのできる環境づくりに努めた。	・妊娠者数の増加には、医療技術の進歩等によるところが大きいが、引き続き安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくりに努め、事業の周知を行っていく。
50	結婚・出産・子育てへの連続性のあるきめ細かな支援	3やや遅れている	指標(単位)：要見守り世帯のうち定期的な見守りの必要がなくなった世帯の割合（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／30／30／30／30／30 実績：33.3／23.4／39.6／19.1／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・児童担当職員のほか、家庭児童相談員を3名配置し、家庭訪問や学校訪問、電話により、家庭における児童の福祉に関する相談、助言、指導を行った。 ・３総合支所児童担当、熊谷児童相談所との連携による相談支援を行った。 ・虐待通告に対する訪問、来室、電話による助言指導を行った。 ・要保護児童対策地域協議会実務者会議にて、関係機関との連携、ケース評価、支援方針の確認を行った。 ・上記の取組を行ったが、複合的な課題に対して継続的な支援を要するため、課題の解消や状況の改善が難しかったことが考えられ、目標を達成することができなかった。	・ケース課題が多岐に渡り、課題の解決が困難化してきている。関係機関及び関係各課との連携強化と役割分担を明確化し、児童虐待に対するきめ細かな支援、対応を行っていく。

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第２章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第１節】子どもを産み育てやすいまちをつくる

【第２項】子どもの健やかな成長の支援

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
51	子どもの健やかな成長の支援	2 概ね達成	指標(単位)	３～４か月児・３歳児健診受診率　（ ％ ）						・未受診者に対して、引き続き通知の郵送、電話、訪問等の受診勧奨を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	100	100	100	100	100	
			実績	95.9	95.7	96.2	95.4			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・3～4か月児健診と3歳児健診の受診対象者1,247人に対し受診者1,190人であった。未受診者に対しては、通知の郵送、電話、訪問等の受診勧奨を行った。							
52	子どもの健やかな成長の支援	2 概ね達成	指標(単位)	発達・ことばの遅れ等で医療機関の受診につながった者の割合（ ％ ）						・引き続き、相談・支援を継続して実施する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	85	85	85	85	85	
			実績	77.3	69.6	58.3	68.2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・目標値には到達しなかったが、事業への参加、医療機関への受診勧奨をしたことにより、概ね達成することができた。							
53	子どもの健やかな成長の支援	1 目標を達成	指標(単位)	子ども食堂・フードパントリー実施場所数（累計）　（ 箇所 ）						・加須市子育て応援こども食堂・フードパントリー団体連絡会の活動を支援するとともに、子ども食堂等の取組について市民への周知を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	8	9	10	11	12	
			実績	7	10	10	11			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・こども食堂・フードパントリー活動を行う団体のネットワーク化を実現することができた。また、設立された「加須市子育て応援子ども食堂・フードパントリー団体連絡会」の活動を支援することにより、食糧支援が必要な子育て世帯を支援することができた。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第２章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第１節】子どもを産み育てやすいまちをつくる

【第３項】仕事と子育ての両立の支援

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
54	仕事と子育ての両立の支援	2 概ね達成	指標(単位)	低年齢児入所児童数（人）						・今後も、安定的に低年齢児への保育サービスができるように、受入れ体制を整えている民間保育所に対して助成を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	535	533	531	529	527	
			実績	492	493	481	505			
			※低年齢児（０・１歳児）で保育所に入所している数（受託・委託含む） 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・安定的に低年齢児（０歳児・１歳児）の受入れができるよう、あらかじめ保育士を確保し、年度途中入所の需要等に対応できる体制を整えた民間保育所に対して助成を行った。 ・令和６年３月１日現在、低年齢児が５０５人入所し、目標を概ね達成することができた。						
55	仕事と子育ての両立の支援	1 目標を達成	指標(単位)	長時間保育を実施する私立保育所の数（園）						・今後も、長時間保育の需要に対応し、保護者の就労支援となるよう、延長保育を行う民間保育所に対して助成を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	16	16	16	16	16	
			実績	16	16	16	16			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・保護者の就労形態の多様化に対応するため、保育認定時間の前後の時間において延長保育を行う民間保育所に対して補助金を交付した。就労時間等の多様化に対応した保育サービスの充実を図ることができた。							
56	仕事と子育ての両立の支援	2 概ね達成	指標(単位)	預かり保育を実施する市立幼稚園の数（園）						・引き続き、必要に応じて預かり保育を実施し、子育て支援につなげる。 ・令和６年度は、預かり保育利用希望者が1人でもいれば開設する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	13	13	13	13	13	
			実績	9	8	9	11			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・保育の延長が必要な幼児に対して、市立幼稚園１１園で預かり保育を実施した。また保護者の就労時間により、預かり保育料の無償化の認定を申請、承認することで、子育てを支援することができた。 ※13園のうち２園休園中							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第２章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第１節】子どもを産み育てやすいまちをつくる

【第４項】幼児教育の充実

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
57	幼児教育の充実	1 目標を達成	指標(単位)	市立幼稚園入園待機児童数　（ 人 ）						・産休代員（会計年度任用職員、幼稚園教諭）確保のため、広報やホームページ、SNSを活用する。 ・園児数、学級数、特別支援が必要な園児数に応じて、会計年度任用職員を配置する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市立幼稚園において、保育を必要とする幼児の受け入れを行い、待機児童ゼロを維持することができた。							
58	幼児教育の充実	4 大幅に遅れている	指標(単位)	市立幼稚園の非構造部材の耐震化対策実施率（累計）（ ％ ）						・加須市立幼稚園再編計画に基づき、加須市学校施設長寿命化計画の施設整備の優先順位を見直し、令和6年度は3園（三俣幼稚園、大桑幼稚園、花崎北幼稚園）の非構造部材の耐震化を推進する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	0	23.1	46.2	69.2	100	
			実績		0	0	0			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市立幼稚園の非構造部材の耐震化に向け、令和５年度は３園の点検を行い、その結果に基づき令和６年度から耐震化対策に取り組む。 　今後も引き続き、加須市立幼稚園再編計画に基づき、計画的に点検及び耐震化対策を進める。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第２章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第２節】確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる

【第１項】学校教育の充実と家庭・地域で健やかな子どもを育む環境づくり

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
59	学校教育の充実と家庭・地域で健やかな子どもを育む環境づくり	2 概ね達成	指標(単位)	全国学力・学習状況調査の質問紙調査　*上段：小6　下段：中3（％）						・自ら考え、判断し、行動できるように努力する児童生徒の育成に向け、基礎学力の向上に加え、豊かな心の育成を目指す教育の推進を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	91.5 90.5	92.5 92	93.5 93	94.5 94	95 95	
			実績		86.2 89.3	89.8 91.2	94.1 88.1			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ※調査項目：「人が困っているときに進んで助けますか」に「はい」と答えた児童生徒の割合 ・道徳教育や人権教育を通して、こころの教育を充実させることができた。							
60	学校教育の充実と家庭・地域で健やかな子どもを育む環境づくり	1 目標を達成	指標(単位)	ICT活用能力に関する調査　＊上段：小6　下段：中3（％）						・授業での活用事例を多く提供することで、児童生徒が端末を活用する機会を増やすことができた。 ・情報活用能力のさらなる育成を目指し、ICT教育の充実を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	65 70	70 75	75 80	80 85	85 ９０	
			実績		94 94	96 99	99 98			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各小・中学校において、１人１台端末を活用した授業が推進できた。授業で活用する機会を増やすことができたことから、端末を扱う技能が向上した。							
61	学校教育の充実と家庭・地域で健やかな子どもを育む環境づくり	4 大幅に遅れている	指標(単位)	不登校児童生徒の割合（小学校・中学校）（％）						・本課題を最重要課題と捉え、各校に危機意識をもって取り組ませる。 ・令和６年度から「ハートピア」を新設し、不登校をもつ保護者が悩みを共有したり、相談したりできる会を始めた。 ・令和６年度から、中学校においては、教室に入ることができない生徒のためのスペシャルサポートルームを設け、オンラインで教室と繋いだり、自学自習をしたりする場所を設けた。 ・各校で不登校防止パッケージを作成させ、不登校問題対策委員会の充実を図り、未然防止とどこにも繋がらない児童生徒の学習保障に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	小学校0 中学校0	小学校0 中学校0	小学校0 中学校0	小学校0 中学校0	小学校0 中学校0	
			実績	小学校0.43 中学校3.66	小学校0.53 中学校3.93	小学校0.78 中学校5.90	小学校1.08 中学校7.48			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・不登校問題対策委員会において講演や事例研究等を行い、各校で不登校対策を進めたものの、埼玉県全体の傾向と同様に、不登校児童生徒数が過去最高となったため。							

<table>
<tr><th>No</th><th>施策</th><th>評価</th><th>【上段】成果・目標指標
【下段】評価の分析</th><th>分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等</th></tr>
<tr><td>62</td><td>学校教育の充実と家庭・地域で健やかな子どもを育む環境づくり</td><td>1
目標を達成</td><td>
<table>
<tr><td>指標(単位)</td><td colspan="6">学校給食残食率　（％）</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>令和２年度</td><td>令和３年度</td><td>令和４年度</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度
（目標年）</td></tr>
<tr><td>目標</td><td>-</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>2</td><td>2</td><td>2.2</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
</table>
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・栄養バランスを考慮し、季節のメニューを取り入れる等、献立の工夫に努め、安全安心な学校給食を提供することができたことにより、目標を達成することができた。
</td><td>・給食に関するアンケート調査で、残食の原因等について調査するとともに、食に関心をもってもらえるような献立を検討・工夫し、残食率の低下を目指す。</td></tr>
<tr><td>63</td><td>学校教育の充実と家庭・地域で健やかな子どもを育む環境づくり</td><td>3
やや遅れている</td><td>
<table>
<tr><td>指標(単位)</td><td colspan="6">学校応援団に登録する市民の数（累計）　（人）</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>令和２年度</td><td>令和３年度</td><td>令和４年度</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度
（目標年）</td></tr>
<tr><td>目標</td><td>-</td><td>4,300</td><td>4,300</td><td>4,300</td><td>4,300</td><td>4,300</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>4,167</td><td>3,888</td><td>3,410</td><td>2,917</td><td></td><td></td></tr>
</table>
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・学校行事や日頃の授業のサポート、日常の登下校の見守りなど、学校と連携を図りながら活動を実施した。しかし、近年、学校応援団の人数は、高齢化に伴い減少傾向にあることが課題であり、目標値の７割未満となった。
</td><td>・子ども１１０番の家の委託数の増加を図るとともに、学校応援団への新規加入者を増やし、活動をより充実させていく。</td></tr>
</table>

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第２章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第３節】自ら学び自分らしく生きるまちをつくる

【第１項】生涯学習の推進・芸術文化の振興

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
64	生涯学習の推進・芸術文化の振興	3やや遅れている	指標(単位)	各地域文化祭の来場者数（人）						・今後は、市民が文化、芸術に直接参加、鑑賞、発表できる機会を充実させ、市民文化の高揚を図り、多くの市民が参加する芸術、文化活動を図っていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	20,500	20,600	20,700	20,800	20,900	
			実績	0	0	14,000	14,300			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・４地域の文化祭を全て開催した。同様に、県展かぞ、市美術展、市民音楽祭等を開催し、市民の文化芸術活動の振興に寄与できた。文化祭来場者は令和４年度と比較して300人増加したものの、目標値の約７割となった。							
65	生涯学習の推進・芸術文化の振興	1目標を達成	指標(単位)	インターネット博物館のアクセス回数（件）						・各紹介ページのバランスをみながら内容の充実を図る。 ・市内の無形民俗文化財の公開日程などのリアルタイムな情報発信に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	13,100	13,200	13,300	13,400	13,500	
			実績	14,557	15,490	19,377	21,000			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・適宜、必要に応じたコンテンツの更新やリアルタイムな情報発信を行い、加須市の文化財の普及啓発に努めた。発掘調査の動画や、加須の偉人に関するコンテンツを新たに追加し、目標としていたアクセス回数は達成することができた。							
66	生涯学習の推進・芸術文化の振興	3やや遅れている	指標(単位)	市民一人当たりの年間貸出冊数（冊）						・今後も各種展示や「おはなし会」等のイベントに関する情報発信を行って、図書館の利用促進及び貸出冊数の増加に取り組む。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	5.1	5.2	5.2	5.3	5.3	
			実績	3.27	4.18	4.06	3.96			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各図書館において魅力のあるテーマを基にした各種展示や「おはなし会」等のイベントに関する情報発信を行うなど、来館者数及び貸出冊数の増加に努めたが、貸出冊数が目標値に達しなかった。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第２章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第４節】スポーツを通じてはつらつと輝けるまちをつくる

【第１項】スポーツ・レクリエーションの振興

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
67	スポーツ・レクリエーションの振興	1 目標を達成	指標(単位)	ウォーキング大会の参加者数（人）						・引き続き関係団体と連携し事業を開催する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
			実績	529	1,033	913	1,830			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市及びスポーツ協会が主催するウォーキング大会が市内各地で開催され、目標を達成することができた。							
68	スポーツ・レクリエーションの振興	3 やや遅れている	指標(単位)	体育館、運動公園施設の年間利用者数（人）						・安全で快適にスポーツができる施設を提供できるよう、必要な修繕を行うとともに、老朽化している施設備品の交換や修繕により安心して利用できるよう努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	660,000	665,000	670,000	675,000	680,000	
			実績	292,698	386,268	450,595	468,748			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市及びスポーツ協会加盟団体等が主催する大会での利用や趣味・体力づくりのための利用者が増加したが、目標には達しなかったため「やや遅れている」と評価した。							
69	スポーツ・レクリエーションの振興	2 概ね達成	指標(単位)	全国大会等誘致数（全国・関東大会等誘致、開催数）（回）						・引き続き関係団体と連携して大会を開催し、地域の活性化を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	14	14	14	14	14	
			実績	5	10	14	13			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・主催団体において、予定していた大会を開催することができ、目標値の９割以上となったことから、「概ね達成」と評価した。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第２章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第５節】互いを認め誰もが活躍できるまちをつくる

【第１項】人権尊重社会の推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
70	人権尊重社会の推進	2 概ね達成	指標(単位)	人権啓発研修会等への参加者数 （ 人 ）						・人権に係わる相談会や研修会、各種救済制度の情報提供は継続的に実施する必要があるため引き続き実施していく。今後は研修会に欠席した方には、資料を送付するなど、効果的な啓発活動及び施策を検討・実施していく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	2,000	1,700	1,750	2,800	1,850	
			実績	312	1,504	875	1,713			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・人権問題講演会を始め、全5回の人権問題指導者研修会、3地域それぞれで開催する人権問題地域別研修会等を予定どおり開催することができ、参加者数も目標の97.8%を達成することができたため。							
71	人権尊重社会の推進	3 やや遅れている	指標(単位)	人権教育推進事業への延べ参加者数 （ 人 ）						・参加者が理解しやすい講座を計画し、今後も人権意識を高める啓発を行い、人権問題を解決していく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	
			実績	1,886	533	2,416	3,386			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・講座の規模縮小により、参加人数を制限して実施したものがあり、当初の目標からは減少した。しかし、新型コロナウイルスの感染の落ち着きを受け、講座の開催の規制・制限が緩和されたことから、令和4年度よりも参加者が増加した。							
72	人権尊重社会の推進	1 目標を達成	指標(単位)	市民相談等相談件数 （ 件 ）						・相談体制のさらなる周知、潜在相談者からの相談を確保する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	720	730	740	750	760	
			実績	683	672	775	829			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・相談窓口の周知に努めた結果、相談件数が目標値に達した。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第２章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第５節】互いを認め誰もが活躍できるまちをつくる

【第２項】男女共同参画社会の推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析	分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
73	男女共同参画社会の推進	３やや遅れている	指標(単位)：男女の地位が平等と感じている市民の割合（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／31.5／33.7／35.8／37.9／40 実績：29.4／31.3／28.7／28.4／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民企画委員との協働により、講演会、セミナーやフォーラムを実施し、男女共同参画について啓発を行ったが、参加者等へのアンケートの結果、男女の地位が平等と感じている割合が減少し、目標値に達しなかったため「やや遅れている」と評価した。	・今後も目標達成に向け、男女共同参画について普及、啓発に努めていく。
74	男女共同参画社会の推進	２概ね達成	指標(単位)：各審議会等における女性委員の割合（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／31.6／33.7／35.8／37.9／40 実績：31.1／30.3／30.2／28.7／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性人材リスト登録者の募集や、庁内審議会等における女性委員の積極的な登用の呼びかけを行った。前年度より割合は減少したが、目標値の８割以上を達成した。 ・指標実績値：28.7% （審議会等委員のうち女性　135人/審議会等委員　470人）	・「女性人材リスト」への登用を推進し、リストを充実させ、審議会等の委員の選出について、「女性人材リスト」の活用を呼びかけ、女性委員の登用率の向上を図る。
75	男女共同参画社会の推進	３やや遅れている	指標(単位)：女性人材リストの登録者数（累計）（人） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／66／69／73／76／80 実績：55／55／52／56／／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各課長や女性団体代表者宛てに女性人材リスト登録者の推薦依頼を行うとともに、男女共同参画情報紙等を通して、女性人材リストの登録者の募集を行ったが、登録者は目標に達しなかったため、「やや遅れている」と評価した。	・今後も目標達成に向け、女性人材リスト登録者の募集を積極的に行っていく。

第３章

魅力と活力を生む産業のまちづくり

第１節 雇用の創出と働きやすい環境のまちをつくる

・第１項　多様な雇用の創出

第２節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる

・第１項　農業の活性化

・第２項　商業の活性化

・第３項　地域経済の活性化

第３節 地域の魅力で人が集まるまちをつくる

・第１項　観光によるまちおこし

第３章　　魅力と活力を生む産業のまちづくり

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	目標	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
76	第３章魅力と活力を生む産業のまちづくり	２概ね達成	指標(単位)	ふるさとハローワークを活用した就職者数　（ 人 ）						・引き続き、市広報紙や市ホームページを活用した「ふるさとハローワーク」のＰＲを行い、就職希望者の利用促進を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	480	480	480	480	480	
			実績	357	429	434	399			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市広報紙や市ホームページ等による「ふるさとハローワーク」の利用について周知を図った。また、ふるさとハローワークを活用した就職者数が目標値の８割を達成することができたため、本評価とした。							
77	第３章魅力と活力を生む産業のまちづくり	２概ね達成	指標(単位)	加須市商工会会員数（累計）　（ 人 ）						・引き続き、加須市商工会が実施する事業に対し補助金を交付し、市内商工業の総合的な改善発達を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	2,260	2,270	2,280	2,290	2,300	
			実績	2,225	2,250	2,244	2,214			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市内商工業の総合的な改善発達を図るために加須市商工会が実施する事業に対し補助金を交付した。また、加須市商工会会員数が目標値に近い会員数であったため、本評価とした。							
78	第３章魅力と活力を生む産業のまちづくり	３やや遅れている	指標(単位)	観光入込客数　（ 人 ）						・引き続き、観光イベント情報の提供や、観光関連施設との情報共有の更なる充実を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	2,490,000	2,514,000	2,538,000	2,562,000	2,586,000	
			実績	1,094,209	1,200,026	1,469,164	1,772,358			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・観光入込客数は、新型コロナウイルス感染症の影響から概ね順調に回復してきているが、目標値に届かなかった。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第３章】魅力と活力を生む産業のまちづくり

【第１節】雇用の創出と働きやすい環境のまちをつくる

【第１項】多様な雇用の創出

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
79	多様な雇用の創出	1目標を達成	指標(単位)	市内の工業団地等への立地事業所数 (事業所)						・引き続き、関係各課と連携を図り、市内における立地可能な適地等の検討・協議・精査を行い、企業誘致を推進する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	2	2	2	2	2	
			実績	5	10	4	2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・関係各課と連携を図り、市内における立地可能な適地等の検討・協議・精査を行った。また、令和５年度は、市内工業団地内に２件（居抜き含む）の立地があったため、本評価とした。							
80	多様な雇用の創出	2概ね達成	指標(単位)	シルバー人材センター会員数（累計） (人)						・引き続き、シルバー人材センターの経営安定化を図るため、運営の支援を行うとともに、①新会員の確保、②受託業務の確保、③就業機会の拡大、④会員の技能習得・向上等について、必要に応じて助言・指導等を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	900	925	950	975	1,000	
			実績	881	896	893	925			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・シルバー人材センターの運営を支援するとともに、理事会等に出席し、助言・指導・事業協力を実施した。また、シルバー人材センターの会員数が目標の９割を達成することができたため、本評価とした。							
81	多様な雇用の創出	1目標を達成	指標(単位)	女性就業支援セミナー参加者数 (人)						・女性の活躍を推進するため、就業支援に関するセミナーを開催する。 ・女性の様々なニーズに対応した就業支援セミナーの実施のために、埼玉県やハローワーク行田等と連携しながら、更なる就業支援の充実を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	50	50	50	50	50	
			実績	49	36	55	59			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性の様々のニーズに対応した面接試験セミナーなどの就業支援のためのセミナーを年５回実施することにより、就職するための知識を提供することができ、目標値を達成できた。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第３章】魅力と活力を生む産業のまちづくり

【第２節】産業力アップで地域経済力が好循環のまちをつくる

【第１項】農業の活性化

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所管課	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
82	農業の活性化	1目標を達成	指標(単位)	農地中間管理機構に貸し付けた農地の面積（累計）（ha）						・農地中間管理機構（公益財団法人埼玉県農林公社）を通した地域の担い手への農地の集積及び集約化がさらに加速するよう取り組んでいく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	1,925	2,023	2,121	2,218	2,315	
			実績	1,911	2,185	2,218	2,362			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新規地区（下谷地区、豊野第一地区）の集積が完了するとともに、既存の38地区の協議会において再配分を実施し、農地の利用集積・集約を進めることにより、担い手農家への集積及び集約化を図ることができ、目標値を達成することができた。							
83	農業の活性化	1目標を達成	指標(単位)	認定農業者数（人）						・引き続き、認定農業者制度等を周知し、認定農業者の育成、確保を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	273	276	279	282	285	
			実績	276	283	287	293			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・高齢により再認定を受けない方が増えているが、担い手に対し経営構造の転換・経営発展の取組等を行う際に必要な農業用機械・施設等の導入費用の助成をするため、国の交付金を活用するための申請を行い、3経営体が採択されるなどもあったことから、新規認定者の確保等ができたことにより目標値を達成することができた。							
84	農業の活性化	1目標を達成	指標(単位)	新規就農認定者数（人）						・引き続き、新規就農者の認定に向けた周知や説明を行い、新規就農者の増加を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	10	10	10	10	10	
			実績	10	12	13	16			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・埼玉県農業大学校と連携し、6月に大学校で就農希望学生との情報交換及び個別相談を行うとともに、市役所窓口等で年間15件の就農相談を受け個別に対応を行った。また、農業志向者に対し国や市の支援制度を通じて農業用機械・施設の導入費用等の支援を行った結果、新たに3人の青年等就農計画の認定に至り、目標値を達成することができた。							

<table>
<tr><th>No</th><th>事務事業名
所　管　課</th><th>評価</th><th colspan="7">【上段】成果・目標指標
【下段】評価の分析</th><th>分析を踏まえた改善点・
今後の取組内容等</th></tr>
<tr><td rowspan="6">85</td><td rowspan="6">農業の活性化</td><td rowspan="6">2
概ね達成</td><td>指標(単位)</td><td colspan="6">農産物直売所の地元農産物の売上額　（千円）</td><td rowspan="6">・市内商工業者、消費者団体等と連携しての地産地消の推進方法を検討する。
・販路拡大のために市イベント等への出店を支援する。</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>令和２年度</td><td>令和３年度</td><td>令和４年度</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度
（目標年）</td></tr>
<tr><td>目標</td><td>－</td><td>315,000</td><td>316,000</td><td>317,000</td><td>318,000</td><td>319,000</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>312,713</td><td>321,220</td><td>313,950</td><td>308,653</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="7">【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・９月に実施した直売農家めぐりにおいて市内直売所を訪問し、参加者に地元農産物等を紹介するとともに、収益性の高い農業の育成を図るため、直売所の生産者組織に対して定額の支援を行った。
　道の駅かぞわたらせ農産物直売所、JAほくさい北川辺農産物直売所、加須未来館農産物直売所における地元農産物の売上額は、令和4年度を上回った。市内直売所（6カ所）全体の売上額は、前年度より下回ったものの、目標値の９割以上に達した。</td></tr>
</table>

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第３章】魅力と活力を生む産業のまちづくり

【第２節】産業力アップで地域経済力が好循環のまちをつくる

【第２項】商業の活性化

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所管課	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
86	商業の活性化	３やや遅れている	指標(単位)	逸品カタログ参加店のうち、来客数や売上が増加した店の割合（ ％ ）						・引き続き、加須市商工会に対し、「加須逸品カタログ（KAZOFAN）」作成費の一部を補助するとともに、加須市商工会と連携し、市内事業所のPRを図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	100	100	100	100	100	
			実績	83	80.2	80.7	75.5			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市内事業者の魅力の発信や特色等を紹介する地域冊子として加須市商工会が発行する「加須逸品カタログ（KAZOFAN）」の作成費の一部を補助した。掲載店舗の来客数や売り上げが増加した店舗の割合が目標値の８割を下回ったため、本評価とした。							
87	商業の活性化	１目標を達成	指標(単位)	市内で創業した事業所数 (事業所)						・引き続き、創業支援補助金をPRするとともに、加須市商工会、埼玉県産業振興公社と連携し、創業相談等を実施する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	2	2	2	2	2	
			実績	2	4	3	8			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和５年度から新たに加須市創業支援補助金の交付を開始した（令和５年度実績：１２件）。また、加須市商工会、埼玉県産業振興公社と連携し、創業相談等を実施した。市の支援を受けて創業した事業所数が目標値を達成したため本評価とした。							
88	商業の活性化	４大幅に遅れている	指標(単位)	６次産業化商品開発支援件数 （ 件 ）						・引き続き、助成制度の活用を促進するため、加須市ホームページや広報等を活用して周知を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	5	5	5	5	5	
			実績	2	0	0	2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・意欲ある市内中小企業を支援し、地域商業の活性化を図るため、６次産業化商品の研究開発・量産化費用の助成について市ホームページで周知を行った。令和２年度以来の支援ができたが、支援件数が２件と目標値の５割未満であったため本評価とした。							

<table>
<tr><th>No</th><th>事務事業名
所　管　課</th><th>評価</th><th colspan="7">【上段】成果・目標指標
【下段】評価の分析</th><th>分析を踏まえた改善点・
今後の取組内容等</th></tr>
<tr><td rowspan="5">89</td><td rowspan="5">商業の活性化</td><td rowspan="5">3
やや遅れている</td><td>指標(単位)</td><td colspan="6">商店街にぎわい創出イベント集客数　（ 人 ）</td><td rowspan="5">・引き続き、加須市商工会や商店街等が実施する賑わい創出イベントを支援し、地域商業の活性化を図る。また、各イベントについて加須市ホームページやSNSを活用して広報を行い、集客を図る。</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>令和２年度</td><td>令和３年度</td><td>令和４年度</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度
（目標年）</td></tr>
<tr><td>目標</td><td>-</td><td>36,000</td><td>36,500</td><td>37,000</td><td>37,500</td><td>38,000</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>800</td><td>1,850</td><td>9,888</td><td>22,348</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="8">【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・加須市商工会や中心市街地スタッフ会議、商店街等が賑わい創出イベントを計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響等による中止により目標値を達成することができなかったため、本評価とした。</td></tr>
</table>

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第３章】魅力と活力を生む産業のまちづくり

【第２節】産業力アップで地域経済力が好循環のまちをつくる

【第３項】地域経済の活性化

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
90	地域経済の活性化	1目標を達成	指標(単位)	住宅改修等需要促進事業申請件数 （ 件 ）						・引き続き、広報紙や市ホームページへの掲載、市内事業所への案内送付により、助成制度の周知を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	330	330	330	330	330	
			実績	333	408	457	446			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民の助成制度利用拡大に向け、助成制度について広報紙や市ホームページに掲載するとともに、市内事業所に対し助成制度の案内を送付したことにより、令和５年度は申請件数が目標値を達成することができた。							
91	地域経済の活性化	1目標を達成	指標(単位)	かぞブランド認定により売上額が向上した産品の割合 *売上が向上した産品数÷認定登録産品数×100 （ % ）						・引き続き、あらゆる機会を通じて、かぞブランド認定品のPRを図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	50	50	50	50	50	
			実績	46	54	58	65			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・かぞブランド認定品のブランドブックを更新し、公共施設やイベント等で配布するとともに、新たに認定された商品を広報紙や市ホームページでの紹介や認定事業者自らのPRにより、かぞブランド認定品の認知度向上を図った結果、令和5年度における売上が伸びた事業者が前年度実績を上回るとともに目標値を達成することができた。							
92	地域経済の活性化	2概ね達成	指標(単位)	地場産業助成団体の会員数（累計） （ 事業所 ）						・引き続き、地場産業団体の運営等を支援し、会員数の向上を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	17	17	17	17	17	
			実績	20	16	16	16			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・地場産業団体の運営や経営又は技術の改善発達を図るための事業、伝統的産業の振興支援に係る事業等に対して支援を行い、地場産業助成団体の会員数が目標値に近い数値となったため本評価とした。							

<table>
<tr><th>No</th><th>施策</th><th>評価</th><th>【上段】成果・目標指標
【下段】評価の分析</th><th>分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等</th></tr>
<tr><td>93</td><td>地域経済の活性化</td><td>2
概ね達成</td><td>
<table>
<tr><td>指標(単位)</td><td colspan="6">年間市内企業訪問件数　（ 件 ）</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>令和２年度</td><td>令和３年度</td><td>令和４年度</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度
（目標年）</td></tr>
<tr><td>目標</td><td>－</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>7</td><td>37</td><td>36</td><td>41</td><td></td><td></td></tr>
</table>
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・新型コロナウイルス感染症が５類に移行されたことに伴い、以前よりも積極的な企業訪問に努めることで、目標の８割を達成することができたため本評価とした。
</td><td>・引き続き、企業訪問や各種セミナーへの参加を通じて、産業振興に向けた課題について研究を行う。</td></tr>
</table>

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第３章】魅力と活力を生む産業のまちづくり

【第３節】地域の魅力で人が集まるまちをつくる

【第１項】観光によるまちおこし

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
94	観光によるまちおこし	2 概ね達成	指標(単位)	うどんとこいのぼりを活用した取組数　（ 件 ）						・引き続き、各課と連携しながら取組数を増やすことにより、2大観光資源であるうどんとこいのぼりのPRに努めていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	70	75	80	85	90	
			実績	65	43	77	78			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新たに議場こいのぼりコンサートを開催するなどし、実績値が前年度を上回り、目標値の９７．５％に達したため、本評価とした。 ・うどんに関する取組：28件 ・こいのぼりに関する取組：50件							
95	観光によるまちおこし	4 大幅に遅れている	指標(単位)	サイクリングイベント参加者数　（ 人 ）						・渡良瀬遊水地におけるサイクリングイベントや観光サイクリングラリーの実施にあたり、内容の充実を図る。 ・民間事業者に市内でのサイクリングツアーの開催を働きかける。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	300	350	400	450	500	
			実績	0	432	361	192			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・フォトラリー、サイクルエキスポ、サイクリングツアーを開催したが、サイクルエキスポについて、イベント当日の天候不良の影響で、前年度並みの参加者数に至らなかった。							
96	観光によるまちおこし	1 目標を達成	指標(単位)	物産観光協会ホームページアクセス数　（ 件 ）						・大規模イベントに加え、花やグルメ、文化財といった通年広く好まれる観光資源の情報の掲載など、観光に特化したホームページであることを意識しながら内容の充実を図る。また、外国人も意識した多言語化や情報選びについても検討していく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	67,000	68,000	69,000	70,000	71,000	
			実績	38,850	55,407	52,052	74,144			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和5年度においても、市内イベントの開催情報や観光大使の情報などの発信に努めた。各種のイベントが、コロナ禍前の通常規模での開催が増えたことや、加須市を特集したテレビ番組が放映されたことにより、目標値を上回る結果につながったと考える。							

第４章

豊かな自然と快適な環境のまちづくり

第１節 環境意識を醸成し行動できるまちをつくる

・第１項　環境学習・教育の推進

・第２項　環境活動の促進

第２節 豊かな自然と共生するまちをつくる

・第１項　自然環境との共生

・第２項　美しい景観の形成

第３節 地球にやさしいまちをつくる

・第１項　地球温暖化への対応

第４節 快適で暮らしやすいまちをつくる

・第１項　循環型社会の構築

・第２項　きれいな水の再生

・第３項　公害のない生活環境の確保

第４章　豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	目標	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
97	第４章豊かな自然と快適な環境のまちづくり	1目標を達成	指標(単位)	様々な環境活動に取り組む団体数（累計）（団体）						・引き続き、環境美化や地域衛生、リサイクル、自然保護等、環境活動に取り組む団体を支援するとともに、自主的な取組を促進する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	231団体以上	231団体以上	231団体以上	231団体以上	231団体以上	
			実績	232団体	233団体	231団体	231団体			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・環境美化や地域衛生、リサイクル、自然保護などの環境活動に取り組む団体への支援等により、活動団体数が目標値に到達することができたため。							
98	第４章豊かな自然と快適な環境のまちづくり	評価対象外	指標(単位)	市役所におけるCO2年間排出量（t-CO2）						・省エネ・節電などの取組を継続して実施する。 ・公共施設のLED化、太陽光設備・電気自動車の導入などＣＯ２削減効果が高いハード面の取組を検討する。 ・電力係数の低い電力使用を検討する。 ・公共施設の再整備を促進する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	11,200t-CO_2	10,880t-CO_2	10,550t-CO_2	10,230t-CO_2	9,900t-CO_2	
			実績	12,614t-CO_2	12,996-CO_2	15,140t-CO_2	14,755t-CO_2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和５年３月に、第3次加須市役所地球温暖化防止実行計画（事務事業編）を国の計画に基づき改訂し、CO2削減目標を「令和１２年度の温室効果ガス排出量を平成２５年度と比べ、５１％削減する」としたが、令和５年度を含め、令和１１年度までの年度ごとの目標値は定めていないことから、評価対象外とする。							
99	第４章豊かな自然と快適な環境のまちづくり	1目標を達成	指標(単位)	ごみのリサイクル率の全国順位（位）						・イベントや研修会、環境学習等において啓発活動を行い、リサイクル率向上の意識の醸成を図る。 ・ごみの選別強化を引き続き行う。 ・先進事例について、研究を継続する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	５位以内	５位以内	５位以内	４位以内	４位以内	
			実績	５位	５位	５位	５位			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・10万人以上の自治体において、10年連続5位以内（埼玉県内1位）と、高い数値を維持できているため。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第４章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第１節】環境意識を醸成し行動できるまちをつくる

【第１項】環境学習・教育の推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
100	環境学習・教育の推進	3やや遅れている	指標(単位)	環境学習講座等の参加人数 （ 人 ）						・引き続き、自然観察会を実施するとともに、加須市環境学習講座のメニューを充実させ、積極的に周知・ＰＲを図っていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	―	150	205	260	315	370	
			実績	0	31	171	179			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・加須地域（浮野の里）、騎西地域（風の里公園）、北川辺地域（オニバス自生地）、大利根地域（お花が池）において、水辺環境を活用した自然観察会を開催した。また、身近な環境問題への理解促進と意識啓発を図るため、令和5年12月より新たに加須市環境学習講座を開設し、市内小学校より１件の申込があり、講座を実施した。前年度より参加人数は増加したが、目標値には届かなかった。							
101	環境学習・教育の推進	1目標を達成	指標(単位)	環境フォーラム参加者数 （ 人 ）						・今後も環境フォーラムを契機として環境意識の啓発を図るため、内容の充実に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	100	125	150	175	200	
			実績	0	0	0	183			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民等の環境問題への理解を深め、環境に配慮したライフスタイルへの転換や、環境保全のための主体的な活動が自発的に行われるよう、環境情報を提供する機会や場の充実を図るため、環境フォーラムを開催したところ、目標値を超える参加者数となったため。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第４章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第１節】環境意識を醸成し行動できるまちをつくる

【第２項】環境活動の推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
102	環境活動の推進	2 概ね達成	指標(単位)	環境美化活動団体数（累計）（ 団体 ）						・引き続き広報紙やホームページを活用し、制度の周知、環境意識の啓発を行い、登録団体及び参加者数の増加を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	42	42	42	42	42	
			実績	38	39	38	38			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・登録団体の活動支援を行うとともに、広報紙やホームページにおいて制度の周知を図ったことにより、登録団体数は目標値の９割となっている。なお、各団体において継続的な美化活動が行われたことにより、環境美化の向上が図られ、快適な環境づくりが推進されている。							
103	環境活動の推進	3 やや遅れている	指標(単位)	一斉清掃参加者数（ 人 ）						・引き続き、自治協力団体との協働を図りながら、事業者、学校、その他団体と連携し、引き続き、参加を呼びかけていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	35,400	35,400	35,500	35,500	35,600	
			実績	1,549	5,086	11,361	20,918			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・目標には届かなかったものの、各地域の一斉清掃については、計画した１２回のうち、荒天中止となった渡良瀬遊水地クリーンを除く１１回を実施できた。 また、参加者数もコロナ禍以前に戻りつつある。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第４章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第２節】豊かな自然と共生するまちをつくる

【第１項】自然環境との共生

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
104	自然環境との共生	2 概ね達成	指標(単位)	浮野の里環境保全活動年間参加者数					（ 団体 ）	・引き続き、「浮野の里の保全・利活用方針」に基づき、「浮野の里・葦の会」や「さいたま緑のトラスト協会」と協働で、浮野の里の保全に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	
			実績	1,191	1,444	1,332	1,160			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・地元の保全団体である「浮野の里・葦の会」や「さいたま緑のトラスト協会」のボランティアスタッフによる清掃活動など浮野の里の保全活動を行った。天候不良等による活動回数の減少などの影響で前年を下回る結果となったが、目標値の９割以上を達成することができた。							
105	自然環境との共生	2 概ね達成	指標(単位)	オニバス自生地来訪者数					（ 人 ）	・オニバスの会の活動を支援し、絶滅危惧種であるオニバスの保護を引き続き行うとともに、加須市への交流人口の拡大を図るため、開花の時期に合わせ、各メディアに対しオニバス自生地の積極的なＰＲを行う。特に、テレビ放送によるＰＲ効果が高いため、取り上げてもらえるようホームページやパブリシティなどによるＰＲを行う。 ・ここ数年、開花が思わしくなかったので、専門家との意見交換や、開花に向けた干し上げ等を行い、今後も引き続き、開花に向けた取り組みを行う。 ・環境学習の一環として小中学生等による保護活動ボランティアの可能性をオニバスの会と検討する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	1,550	1,550	1,550	1,550	1,550	
			実績	1,079	425	1,078	1,336			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・オニバスの開花に向け、オニバスの会との協働により、準備段階から除草作業等の保全活動に取り組んだ。 令和5年度は、復元池では8月中に花は見られなかったが、その後、順調にオニバスが生育し、多くの花を咲かせた。また、来訪者数は4年ぶりにオニバスフェスタが開催できたため目標値の86%となった。							
106	自然環境との共生	1 目標を達成	指標(単位)	渡良瀬遊水地まつり来場者数					（ 人 ）	・サイクリングがメインのイベントと認識されるよう定着化を図る。 ・加須市の2大まつりにふさわしいイベントとなるよう、実施内容、開催時期と組織改革の両輪で見直しを進める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	5,000	5,000	5,000	5,500	5,500	
			実績	0	0	8,000	6,000			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・サイクリングをメインとしたイベントを多く企画することができた。また、熱気球係留体験（当日、強風により中止）を初めて企画するなど、サイクリング以外にも多くの催しを企画した結果、目標来場者数5,000人を上回る6,000人の方が訪れた。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第４章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第２節】豊かな自然と共生するまちをつくる

【第２項】美しい景観の形成

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
107	美しい景観の形成	３やや遅れている	指標(単位)	オープンガーデン登録数（累計）（ 団体 ）						・引き続き、ホームページやチラシ、広報紙等を活用し、事業の周知や内容の充実を図り、登録者数の増加に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	20	20	20	20	20	
			実績	17	17	18	11			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・オープンガーデン登録者のうち、実際にオープンガーデンを開催する方は減少しており、登録者に対し今後の開催の意向を確認したところ、防犯上や維持管理上の理由などにより、今後開催しない（できない）と回答した方が一定数いたため、前年度と比較し、登録者数が減少した。市ホームページやリーフレットを活用し、登録者を募集したものの、登録者数は増えず、目標値には届かなかった。						
108	美しい景観の形成	３やや遅れている	指標(単位)	景観指針を策定する地区数（累計）（ 人 ）						・市民等と協働による景観まちづくりを進める。 ・景観マップ保存版を活用し、魅力を発信する。 ・新たな候補地の選定とともに地元ボランティア団体等と活動実施に向けた協議・調整を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	2	2	2	2	2	
			実績	1	1	1	1			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・「水深地区景観指針」に基づき、景観を活かしたまちづくりの一環として、憩いの場の維持管理活動を行ったものの、新たな景観指針策定地区の選定には至らなかった。							
109	美しい景観の形成	２概ね達成	指標(単位)	加須未来館周辺景観形成作物栽培面積（累計）（ ㎡ ）						・未来館周辺の農地は、低地が多く水管理が難しいことから、新たな栽培候補地を探すことは難しいが、引き続き景観を維持できるよう努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
			実績	14,329	13,889	13,832	13,889			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・遊休農地を活用し秋にコスモス、春に菜の花を栽培することにより、加須未来館周辺の景観の向上を図り、目標値の９割以上を達成することができた。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第４章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第３節】地球にやさしいまちをつくる

【第１項】地球温暖化への対応

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
110	地球温暖化への対応	4 大幅に遅れている	指標(単位)	エコライフDAYチェックシート参加者数　（ 人 ）						・引き続き、参加者数を増やすため、ホームページやSNS、環境イベント等で積極的に参加を呼び掛けていく。 ・用紙配布を再開し、小中学校等の協力を依頼する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	
			実績	19,450	16,697	12,651	4,145			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・省エネの推進を図るため、埼玉県で年２回（夏・冬）実施している「エコライフＤＡＹ・ＷＥＥＫ埼玉」に多くの市民に参加してもらうため、市内の小・中学校への周知やホームページ等による市民への周知を行った。ペーパーレス化を推進するため、従来どおりの用紙の配布ではなく、令和5年度より埼玉県が新たに開設した特設サイト（オンライン）での参加を呼び掛けたが、参加者数は伸び悩んだ。							
111	地球温暖化への対応	1 目標を達成	指標(単位)	太陽光発電システムの容量（10kw未満）（累計）　（ kw ）						・引き続き、再生可能エネルギー（太陽光発電）導入拡大に向けて、周知・情報提供を行っていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	20,000	21,000	22,000	23,000	24,000	
			実績	19,270	20,695	22,229	23,139			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・ゼロカーボンの取組の周知などにより再生可能エネルギー（太陽光発電）導入の必要性の認識が広がっており、市内の住宅用太陽光発電システムの設置基数も増えており、目標導入容量を上回ったため。							
112	地球温暖化への対応	1 目標を達成	指標(単位)	気候変動(適応）に関する情報提供回数 *緑化推進・打ち水・熱中症対策・防災情報等　（ 回 ）						・今後も気候変動に伴い生じる被害の防止・軽減策の実施を周知・啓発する。 ・埼玉県気候変動適応センターと連携して、気候変動に関する情報提供を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	5	5	5	5	5	
			実績		5	5	5			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・第２次環境基本計画に位置付けられた気候変動の影響への適応策として、次の5分野の取組を実施した。(1) 農業分野に対する適応策として、埼玉県と連携し、高温に対する技術対策等について、市ホームページ等を通じて情報を周知　(2) 自然生態系分野に対する適応策として、浮野の里における絶滅危惧種指定の「トキソウ」をはじめとする希少野生植物の調査の実施　(3) 健康分野に対する適応策として、熱中症予防のためのクールオアシスの周知・啓発の実施　(4) 自然災害分野に対する適応策として、市民の防災意識の高揚と地域防災力向上のために、防災出前講座等の啓発活動を実施　(5) 都市生活・市民生活に対する適応策として、消費電力の削減、暑さ対策のため、「グリーンカーテン」の設置の普及を目的とした「グリーンカーテンコンテスト」を実施							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第４章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第４節】快適で暮らしやすいまちをつくる

【第１項】循環型社会の構築

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
113	循環型社会の構築	３やや遅れている	指標(単位)	1人1日当たりごみの排出量 （ｇ）						・イベントや研修会、環境学習等において啓発活動を行い、ごみの減量化・資源化の意識の向上を図る。 ・ごみの選別強化を引き続き行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	829	822	815	808	800	
			実績	1,010	984	981	949			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報や周知、啓発により、ごみの分別に加え、ごみの減量化及び資源化の意識が順調に浸透しつつあり、リサイクル率も人口１０万人以上の自治体において、全国第5位（県内１位）と成果が出ているものの、本市が目指す目標とは乖離が生じているため。							
114	循環型社会の構築	３やや遅れている	指標(単位)	プラスチック類ゴム製品ごみ排出量 （ｔ）						・市民の方に、マイボトル及びマイバッグを利用してもらう意識の醸成のため、市刊行物に、マイボトルキャッチフレーズ・ロゴマークを印刷し、配布していく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	2,430	2,420	2,410	2,400	2,400	
			実績	2,631	2,546	2,467	2,417			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・前年度と比較して減量となり、プラスチックごみの排出が抑制されつつあるものの、目標に至らなかったため。							
115	循環型社会の構築	４大幅に遅れている	指標(単位)	焼却灰の発生量数　*焼却灰＋飛灰 （ｔ）						・クリーンセンターに搬入される家庭ごみの分別指導を継続するとともに、事業系の燃やすごみを減らすため、分別の徹底を呼びかけ、多量排出事業者への直接指導や、搬入物の検査を行うなど、分別指導を強化する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	3,380	3,280	3,180	3,080	2,980	
			実績	3,811	3,645	3,882	3,795			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・焼却灰、飛灰いずれも発生量が減ったものの、依然目標値からの乖離があるため。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第４章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第４節】快適で暮らしやすいまちをつくる

【第２項】きれいな水の再生

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析	分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
116	きれいな水の再生	1 目標を達成	指標(単位)：公共下水道整備率(整備面積/事業計画区域面積)（累計）（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／94.2／95.2／96.3／97.4／98.3 実績：93.6／94.0／95.1／96.4 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・管渠4,842.56m（R5当初分4,162.22m、うちR4からの繰越分680.34m含む。）、面積にして12.99ha（R4からの繰越分0.33ha含む。）の整備を行った。R4事業の一部がR5に繰越となったものの目標値を上回る実績値となった。引き続き、令和7年度の完了を目指し、川口地区の整備を進めていく。 （参考）川口地区整備率60.7%	・令和７年度を目途に現在整備を行っている川口地区の下水道整備を完了させる。
117	きれいな水の再生	2 概ね達成	指標(単位)：農業集落排水処理施設加入率(累計)（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／81.3／82.1／82.8／83.4／83.9 実績：76.5／77.1／77.7／78.2 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・未加入世帯への戸別訪問を実施し、事業の詳細な説明を行い、加入促進に努めた。（訪問70件、R5年度の新規加入27件）。 加入目標値を下回るものの着実に加入率が上昇しているため。	・未加入世帯への戸別訪問を実施し、当該地域への農業集落排水事業の周知、徹底を図る。 また、自治会と連携して依頼文書、チラシ等を未加入世帯に配付する。 なお、工事資金が障害になっている場合には、貸付金制度をＰＲし、加入促進を図る。
118	きれいな水の再生	3 やや遅れている	指標(単位)：浄化槽整備区域内の合併処理浄化槽普及率（累計）（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／60／66／72／78／84.5 実績：50.5／52／51.5／52.7 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報紙やホームページ、戸別訪問により合併浄化槽への転換啓発や、補助金制度の周知、適正な維持管理の啓発を行ったが、普及率が目標値に届かなかったため。	・引き続き、単独浄化槽及び汲み取り便槽からの転換補助制度について広報紙やホームページ等を活用し、周知していく。
119	きれいな水の再生	3 やや遅れている	指標(単位)：市内50地点のBOD（冬期）の環境基準達成率（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／100／100／100／100／100 実績：54／54／66／70 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・河川清掃活動や河川環境の保全に関する周知啓発、冬季試験通水の要望等により、河川環境の保全に努めたものの、50地点中、15地点で環境基準を超過してしまったため。	・引き続き、河川清掃活動等への市民参加の促進や活動団体の支援、冬期試験通水の継続的な実施要望により、環境保全に努めていく。

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第４章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第４節】快適で暮らしやすいまちをつくる

【第３項】公害のない生活環境の確保

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
120	公害のない生活環境の確保	2 概ね達成	指標(単位)	公害苦情処理解決率 *大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭					（％）	・引き続き、広報紙及びホームページによる公害情報の提供を行うとともに、市民から寄せられた苦情に対して速やかに対応する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	90	90	90	90	90	
			実績	72	88	90	89			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・苦情が発生した場合は、速やかに対応した。継続的な対応が必応な案件もあるが、概ね年度内に解決することができた。 ＊苦情件数６３件　　解決件数５６件							
121	公害のない生活環境の確保	1 目標を達成	指標(単位)	環境測定の実施回数 ＊ダイオキシン、大気、河川、自動車交通騒音					（回）	・引き続き、大気中のダイオキシン類や二酸化窒素、二酸化硫黄、河川等の水質、自動車交通騒音測定等の環境測定を継続的に実施するとともに測定結果を市民に公表する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	13	13	13	13	13	
			実績	13	13	13	13			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・計画どおりに測定が実施できたため。 大気測定８回、ダイオキシン測定２回、河川水質測定２回、自動車交通騒音測定1回							
122	公害のない生活環境の確保	2 概ね達成	指標(単位)	狂犬病予防注射の接種率					（％）	・引き続き、登録頭数及び狂犬病注射接種率の向上に向けた各種取組を継続的に実施する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	80	80	80	80	80	
			実績	64.0	65.9	64.2	74.6			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・ペットの適正飼育について市ホームページ等で周知するとともに、集団注射を市内公共施設等で６日間実施したこと、また、未接種犬の飼い主に対して接種勧奨通知を送付したことにより、接種率が目標値の80%に到達することができたため。							

<table>
<tr><th>No</th><th>施策</th><th>評価</th><th colspan="7">【上段】成果・目標指標
【下段】評価の分析</th><th>分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等</th></tr>
<tr><td rowspan="6">123</td><td rowspan="6">公害のない生活環境の確保</td><td rowspan="6">1
目標を達成</td><td>指標(単位)</td><td colspan="6">不法投棄防止パトロール回数　（ 回 ）</td><td rowspan="6">・不法投棄防止パトロールを継続していくとともに、各地区リサイクル推進協力会と協力していく。また、不法投棄防止に効果があった事例等は、リサイクル推進協力会役員会、リサイクル推進員研修会等を通じ、情報共有を図る。</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>令和２年度</td><td>令和３年度</td><td>令和４年度</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度
（目標年）</td></tr>
<tr><td>目標</td><td>－</td><td>24</td><td>24</td><td>24</td><td>24</td><td>24</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>24</td><td>24</td><td>24</td><td>24</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="8">【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・目標値は達成したものの、未だに不法投棄の通報が多く寄せられており、今後もパトロールを継続していく。</td></tr>
</table>

第５章

協働による持続可能なまちづくり

第１節 地域の絆で協働のまちをつくる

・第１項　シティプロモーションの推進

・第２項　広聴の推進

・第３項　市民と行政との協働

第２節 便利で暮らしやすいまちをつくる

・第１項　地域の特性を活かした土地利用と良好な住環境の形成

・第２項　交通ネットワークの構築・道路環境の向上

・第３項　公園の維持・充実

・第４項　地域公共交通の充実

・第５項　行政手続きの利便性と窓口サービスの向上

第３節 持続可能な自治体経営を実現する

・第１項　効果的で効率的な自治体運営

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　第５章・章目標進行管理調書（実施状況報告書）

第５章　協働による持続可能なまちづくり

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	目標	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
124	第５章　協働による持続可能なまちづくり	2 概ね達成	指標(単位)	全事務事業における市民との協働実施割合　（％）						・協働によるまちづくり推進員を対象とした研修会など、様々な場面において、各課等における事務事業の協働実施を呼びかけていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	100	100	100	100	100	
			実績	96.6	96.2	95.4	98.4			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・全事務事業における市民との協働実施の割合は98.4%であったため、概ね達成とした。 ・各課における事務事業の協働推進のため、協働によるまちづくり推進員を対象とした研修会を実施した。							
125	第５章　協働による持続可能なまちづくり	3 やや遅れている	指標(単位)	自治協力団体加入率（累計）　（％）						・引き続き自治協力団体加入促進マニュアルを活用し加入促進を行うほか、自治協力団体との意見交換や研修会などを行い、密接な連携のもと加入促進に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	80.2	80.3	80.4	80.5	80.6	
			実績	79	78.3	77.5	75.8			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・加入率は年々減少してきているものの、電子申請による自治協力団体加入の取次などを実施することで、加入率75%以上を維持しているが、北川辺地域では４０．４%と極端に低いため、全体としては「やや遅れている」と評価した。 ・年々加入率が減少しているため、自治協力団体との連携により、加入促進を行う必要がある。							
126	第５章　協働による持続可能なまちづくり	2 概ね達成	指標(単位)	人口の社会増　（人）						・引き続き社会増を維持するために、今後も総合振興計画に位置付けた各事業を着実に推進するとともに、市の魅力をPRしていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	プラス傾向を継続	プラス傾向を継続	プラス傾向を継続	プラス傾向を継続	プラス傾向を継続	
			実績	368	65	1,151	737			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・平成２８年度以降社会増が続いている。令和５年度の社会増減については、前年度より減少しているものの、各事業の着実な取組によりプラスを維持している。 ≪参考≫令和４年度：転入5,093人、転出3,942人、増減+1,151人 令和５年度：転入4,800人、転出4,063人、増減+737人							
127	第５章　協働による持続可能なまちづくり	3 やや遅れている	指標(単位)	「加須市に住み続けたい」と思う人の割合　（％）						・市の取組事業を着実に推進することで、加須市の人口維持に繋げることはもとより、加須市を選んでいただけるような事業を推進していく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	81.8	86.35	90.9	95.45	100	
			実績	71	77	80.96	72			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・次期計画（加須市総合振興計画後期基本計画）策定の基礎資料とするため、部門計画策定（※）に当たり実施したアンケート調査の結果、72.0%であり、目標値の80%未満となった。 ・アンケート対象は毎年度異なるものの、令和4年度より低い結果となり目標を達成することができなかった。 ※令和５年度実施：次期子ども・子育て支援計画策定のための子ども子育て支援に関するアンケート							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画進行KPI管理調書（実施状況報告書）

【第５章】協働による持続可能なまちづくり

【第１節】地域の絆で協働のまちをつくる

【第１項】シティプロモーションの推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
128	シティプロモーションの推進	1 目標を達成	指標(単位)	市公式ＳＮＳ等のフォロワー数（累計）　（ 人 ）						・更なるＳＮＳの有効活用と、積極的な情報提供を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	18,000	54,500	57,000	59,500	62,000	
			実績	16,179	60,470	66,218	65,220			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナワクチン接種の予約方法の一つとして、LINEの登録者数が大幅に増加した結果、市公式ＳＮＳ等のフォロワー数が目標値を大幅に上回ったため、本評価とした。なお、加須市暮らし応援アプリ「かぞっぷ」廃止に伴い、前年度より全体としてフォロワーは減少した。						
129	シティプロモーションの推進	2 概ね達成	指標(単位)	パブリシティ年間情報提供の件数　（ 件 ）						・マスメディアによるPRは今後も有効であるため、引き続き、積極的な情報提供を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	460	470	480	490	500	
			実績	542	461	524	478			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・積極的な情報提供に努め、実績値が目標値の９９．５％に達したため、本評価とした。 ・実際に市が報道された件数は、令和4年度470件、令和5年度は485件と増加している。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画進行KPI管理調書（実施状況報告書）

【第５章】協働による持続可能なまちづくり

【第１節】地域の絆で協働のまちをつくる

【第２項】広聴の推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
－	広聴の推進		指標(単位)	出前市長室に参加した人数　（ 人 ）						タウンミーティングへ再編済
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	－	200	200	200	200	200	
			実績	14	62	対象外				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ＊令和４年度から「出前市長室」及び「市政についての話し合い」を「市長と語るタウンミーティング」として再編							
－	広聴の推進		指標(単位)	市政についての話し合いに参加した人数　（ 人 ）						タウンミーティングへ再編済
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	－	1,010	1,020	1,030	1,040	1,050	
			実績	0	0	対象外				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ＊令和４年度から「出前市長室」及び「市政についての話し合い」を「市長と語るタウンミーティング」として再編							
130	広聴の推進	1目標を達成	指標(単位)	タウンミーティングに参加した人数　（ 人 ）						・今後も市民からの市政に対する意見及び要望等の効果的な聴取方法や反映方法を検討していく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標			140	200	300	320	
			実績			325	307			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報紙や市ホームページ等で周知を実施したことにより、多くの団体からの依頼があり、ミーティング当日も多くの方にご参加いただけたことから、目標を達成することができた。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画進行KPI管理調書（実施状況報告書）

【第５章】協働による持続可能なまちづくり

【第１節】地域の絆で協働のまちをつくる

【第３項】市民と行政との協働

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
131	市民と行政との協働	2 概ね達成	指標(単位)	地域市民活動団体数（累計）（団体）						・引き続き市民活動団体への助成や市民活動ステーションを通じた支援を実施し、活発な地域活動の展開を図っていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	78	80	82	84	86	
			実績	82	80	79	80			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民活動団体の成長に合わせた助成を実施した。（令和５年度4団体） ・市民活動ステーションの協働運営により団体への支援を行った。 ・地域市民活動団体が令和４年度から１団体増えて８０団体となり、目標値の９割以上に達していることから、概ね達成とした。							
132	市民と行政との協働	4 大幅に遅れている	指標(単位)	絆マークを見たことがある市民の割合（％）						・絆推進運動の実施方法を再検討する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	100	100	100	100	100	
			実績	94.5	91.3	－	－			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・平成22年3月の事業開始から１０年以上が経過し、その間に新型コロナウイルス感染拡大などもあり、社会の状況が大きく変容してきており、事業の在り方や今後の展開について再検討しており、令和４年度から「絆アンケート」を実施していないことから、実績については把握できないため。							
133	市民と行政との協働	1 目標を達成	指標(単位)	市民の日記念事業への参加者数（人）						・市民の日記念イベント及び協賛事業においては、関係課と協力して更に充実するよう努める。また、市民団体等が行う協賛事業が拡充できるよう関係団体に協力を求めていく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	
			実績	4,125	19,915	33,442	32,626			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民の日記念式典を開催し、市政に功労のあった方へ感謝状を贈呈した。また、公共施設等無料開放、協賛事業の実施や「私の３２３」を募集したことにより、参加者数の目標を達成することができた。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第５章】協働による持続可能なまちづくり

【第２節】便利で暮らしやすいまちをつくる

【第１項】地域の特性を活かした土地利用と良好な住環境の形成

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
134	地域の特性を活かした土地利用と良好な住環境の形成	1 目標を達成	指標(単位)	企業の立地件数（累計）（大規模開発行為件数）　（ 件 ）						・各種都市計画の適正な運用を図る。 ・産業系開発地域（12号区域指定）及び住居系開発地域（11号区域の見直し等）の計画的な土地利用を図るため、現状の周辺土地利用の状況を勘案しながら見直しについて検討を進める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	1	2	3	4	5	
			実績		4	7	7			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・計画的な土地利用の推進により、見込みを上回る数の企業が立地したため。							
135	地域の特性を活かした土地利用と良好な住環境の形成	1 目標を達成	指標(単位)	都市計画法第34条第11号開発許可件数　（ 件 ）						・開発許可、適合証明等に関する事前相談及び申請書の受理、審査、許可、検査等 ・開発工事完了検査による現場との整合確認 ・まちづくり指導要綱に基づく事前協議
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	78	78	78	78	78	
			実績	75	110	126	120			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・都市計画法及び加須市住みよいまちづくり指導要綱に基づき適正な事務処理を行った。 ・開発許可内容と現場との整合性を高めることができ、良好な住環境を確保できた。							
136	地域の特性を活かした土地利用と良好な住環境の形成	3 やや遅れている	指標(単位)	中学生以下の子どもと転入した家族の数　（ 家族 ）						・土地の有効活用、地域のつながりの維持等を期待し、事業を行っていく。 ・地域に戻る人に対する支援を行う。 ・空家や既存事業を活用した新たな支援等を検討する。 ・加須市への移住を促進するための更なるＰＲを実施する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度（目標年）	
			目標	-	360	360	360	360	360	
			実績	296	257	319	272			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・定住コンシェルジュを配置し、市内への定住希望者をサポートできた。 ・開発許可等申請手数料の免除、引越費用の一部助成、加須産米の贈呈を行い、定住を促進することができた。 ・移住イベントに出展し、加須市への移住をＰＲした。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第５章】協働による持続可能なまちづくり

【第２節】便利で暮らしやすいまちをつくる

【第２項】交通ネットワークの構築・道路環境の向上

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
137	交通ネットワークの構築・道路環境の向上	評価対象外	指標(単位)	交通ネットワーク、道路環境に対する市民の満足度（満足・やや満足と答えた人の割合）（％）						引続き、目標達成のため、道路網整備計画の取組を実施していく。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	15	15	15	15	25	
			実績	15	対象外	対象外	対象外			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 評価対象外（５年に１度のアンケート実施のため）							
138	交通ネットワークの構築・道路環境の向上	３やや遅れている	指標(単位)	道路に起因する事故発生件数（件）						・市が実施する道路パトロールや市民から情報提供を募る道路・公園等ウォッチャー事業等により、危険箇所の早期発見に努めるとともに、業者への委託や直営作業等により早期修繕を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	0	0	0	0	0	
			実績	7	6	4	3			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・目標は達成できなかったが、市が管理する道路については、良好な状態を保持し、道路に起因する事故が発生しないよう、適切な管理に努めたところ、事故発生件数が前年度を下回った。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第５章】協働による持続可能なまちづくり

【第２節】便利で暮らしやすいまちをつくる

【第３項】公園の維持・充実

【評価】は6段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
139	公園の維持・充実	1 目標を達成	指標(単位)	公園利用者の意見聞き取りによる満足度　（％）						・市民からの要望に対し、速やかに対応するとともに、職員による公園パトロールを行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	60	65	70	75	80	
			実績		0	59	72.2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・専門業者による遊具点検（１回/年）、職員による公園点検（6回/年）、シルバー人材センターによる除草作業により、前年度から満足度が上昇し、目標値を上回った。							
140	公園の維持・充実	2 概ね達成	指標(単位)	公園の維持管理に関する市民活動団体数（累計）　（件）						・自治協力団体やボランティア団体企業等に引き続き登録を依頼するとともに、既に登録いただいているサポーターに対して支援を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	8	10	12	14	16	
			実績	6	6	10	11			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各種団体等に公園サポーターへの登録を依頼した。わずかに目標値に達しなかったが、前年度から１団体増加した。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第５章】協働による持続可能なまちづくり

【第２節】便利で暮らしやすいまちをつくる

【第４項】地域公共交通の充実

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
141	地域公共交通の充実	３やや遅れている	指標(単位)	コミュニティバス「かぞ絆号」１日当たり利用者数　（　人　）						・利用率向上のため、更なる運行改善方策について検討する。 ・地域でコミュニティバスの説明会を実施し、利用促進を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	250	270	270	270	270	
			実績	150.2	171	192.2	212.5			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・デマンド型乗合タクシー、シャトルバス、循環バスの３つの運行方式により、病院や公共施設等への移動手段の確保や交通不便地域の解消を図ることができたものの、目標を達成することができなかった。							
142	地域公共交通の充実	１目標を達成	指標(単位)	デマンド型乗合タクシーの利用登録者数（累計）　（　人　）						・利用率向上のため、更なる運行改善方策について検討する。 ・地域でコミュニティバスの説明会を実施し、利用促進を図る。 ・引き続き、携帯端末のアプリケーションによる登録・予約についての周知を図る。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	16,000	16,500	17,500	18,000	18,500	
			実績	15,903	16,473	17,241	18,188			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和５年９月にコミュニティバス利用ガイドを更新し、携帯端末のアプリケーションによる利用者登録について掲載するとともに、コミュニティバスの出前講座を実施したことにより、利用登録を申請する市民が増えたため、目標を達成することできた。							

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第５章】協働による持続可能なまちづくり

【第２節】便利で暮らしやすいまちをつくる

【第５項】行政手続の利便性と窓口サービスの向上

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析	分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
143	行政手続の利便性と窓口サービスの向上	2 概ね達成	指標(単位)：行政手続件数に占めるオンライン利用の割合（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／50／51／52／54／57 実績：60.6／59.8／47.1／51.2 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和6年2月及び3月を電子申請推進月間と定め、広報紙等において電子申請サービスの利用を促進した。 ・令和４年度から開始した「公共施設予約管理システム」の利用が浸透してきたことでオンラインによる予約が増加したこと、職員採用試験申込など多くの利用が見込める手続きのオンライン化が実現したことなどにより、利用割合が向上し、実績値が目標値の９８．４％に達したため、本評価とした。	・広報紙やホームページ、SNS等多様な媒体を利用して電子申請サービスの更なる利用促進を図る。 ・他市町村のオンライン化の実態を適宜調査し、オンライン手続に移行できるものを検討する。 ・市民の利便性向上や業務効率の効果が高いと考えられる多様な手続を優先してオンライン化する。
144	行政手続の利便性と窓口サービスの向上	1 目標を達成	指標(単位)：職員の対応についての市民満足度（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／80／0／80／0／85 実績：／81／対象外／83／ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・職員の対応についての市民満足度割合について、目標値を超えているため、本評価とした。 *アンケート調査の該当設問における「満足」「やや満足」と回答のあった項目÷有効回答項目数	・窓口対応等実態調査を隔年で実施する。 ・既存マニュアルの内容を確認及び随時更新し、ミスのない業務推進に努める。
145	行政手続の利便性と窓口サービスの向上	1 目標を達成	指標(単位)：証明書発行のコンビニ交付利用率（％） 年度：令和２年度／令和３年度／令和４年度／令和５年度／令和６年度／令和７年度（目標年） 目標：－／8／10／12／14／15 実績：5.77／9.65／14.08／23.03 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・マイナンバーカードの取得促進（市内における出張申請サポート、ホームページや広報紙に掲載することによる周知等）を実施したことにより、市の交付率が74.3%（前年度61.1%）となり、コンビニ交付サービスの周知や活用が図られた。	・案内チラシの窓口配布や広報紙等への掲載により、コンビニ交付のメリットを周知し、マイナンバーカードの普及とコンビニ交付サービスの利用拡大を引き続き行う。

第２次加須市総合振興計画　前期基本計画　KPI進行管理調書（実施状況報告書）

【第５章】協働による持続可能なまちづくり

【第３節】持続可能な自治体経営を実現する

【第１項】効果的で効率的な自治体経営

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
146	効果的で効率的な自治体経営	1目標を達成	指標(単位)	ＡＩ・ＲＰＡの適用業務数（累計）（回）						・AI技術を実装した新たなシステムやサービスの導入を検討する。 ・AI-OCRとRPAの活用業務を拡充する。 ・継続的なAI・RPA利用促進に関する庁内周知を行う。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	4	6	8	12	16	
			実績	2	4	7	10			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・特定健診勧奨対象者抽出、議事録作成支援、デマンド型乗合タクシー最適配車、がん検診結果入力、口座振替依頼書処理、人事異動に関する自己申告書入力、入札資格審査入力票処理、窓口アンケート結果入力、転入転出者アンケート結果入力及び畜犬業務処理にAI・RPAを活用した。 ・情報化責任者会議を令和６年２月２９日に開催し、AI・RPAの活用について周知した。 ・生成ＡＩについて、市民サービスの向上や行政事務の効率化に向けた利用を検討するため、ガイドライン等一定のルールに基づいて試行運用を実施した。						
147	効果的で効率的な自治体経営	3やや遅れている	指標(単位)	全課の事務改善合計件数（件）						・各職員が効果的・効率的な業務遂行を意識し、事務改善に取り組めるよう、職場環境の醸成に努める。 ・事務効率及び市民サービスの向上のため、改善事例における各課の取組状況を確認する。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	108	109	110	111	112	
			実績	88	78	76	82			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・全50課所室から82件の改善報告があったものの、目標件数に達することができなかったため本評価とした。なお、82件の改善報告のうち13件を優秀賞、1課を最多賞として表彰した。 ・改善報告・改善事例集を作成し、職場環境改善の情報共有及び意識共有に努めた。 ・他課から報告された事務改善事例を自課の事務改善へ取り入れることにより、全庁的に改善効果が高まった。						
148	効果的で効率的な自治体経営	1目標を達成	指標(単位)	市税の収納率（国民健康保険税除く）（％）						・引き続き財産調査を徹底し、滞納処分、徴収緩和措置を適切に講じる。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	98	98.1	98.2	98.3	98.4	
			実績	97.6	97.8	98.0	98.3			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和4年12月に導入した預貯金等照会電子化サービス（pipitLINQ）をフルに活用して滞納者の財産調査を徹底し、メリハリのある滞納整理（財産ありの場合は滞納処分、財産なしの場合は徴収緩和措置）を行ったことにより、収納率において目標値を上回る実績となった。〈差押件数：632件（前年度比320件増加）〉						

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
149	効果的で効率的な自治体経営	2 概ね達成	指標(単位)	研修受講前に設定した受講目標を達成できた職員の割合（ ％ ）						・職員の意識改革と能力開発を促すため、研修のメニューや内容、対象者等を見直しながら、満足度の高い効果的な研修の実施に努める。
			年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度（目標年）	
			目標	-	85	85	85	85	85	
			実績	86	81	82	80			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・事前に研修資料を提供し、受講前に目を通してもらうように努めた結果、研修効果測定が計画値の94％となったため、概ね達成とした。							